

NTT
docomo

スマホデビューでもあんしん

使いこなしガイド AQUOS sense4

快適な使い心地の **かんたんモード** 対応版



もっと便利に使いこなしたい方はこちら

SH-41A 使いこなしガイド

検索

※ご利用にはバケット通信料がかかります。

SHARP

Be Original.

スマホデビューでもあんしん
使いこなしガイド
AQUOS sense4

快適な使い心地の **かんたんモード** 対応版

スマホを触る

はじめてスマホを使う方や操作に不安がある方は、ここでおぼえよう

各部の名称と機能を知る	2
電源と画面のオン/オフを切替える	3
スマホに触ってみる	4
ホーム画面について知っておく	6
かんたんモードについて知っておく	7
かんたんモードに変更する	8
通知パネルとクイック設定パネル	10
ナビゲーションバーの使い方	12
キーボードと文字の入力について	14

スマホを使う準備

使う準備と設定、Google™ についてはこちら

スマホを使う準備をする	16
ケータイからデータを引継ぐ 	18
スマホをより便利にする Google とは?	19
Google アカウント を作成する 	20
ネットもサクサク見られるWi-Fiの設定	22
便利で安全な指紋センサーの設定 	23

電話とメール

毎日いちばん使う機能だからこそ、きちんと基本をおぼえておこう

電話をかける/うける 	24
電話帳を作成・編集する  	26
楽ともリンクを登録する 	28
特定の電話番号を着信拒否する 	30
音量とマナーモードの設定	31
メールアプリについて知っておく	32
ショートメッセージ(SMS)を送る 	33
「ドコモメール」でメールをする 	34

検索機能を使う

ウェブサイトを見たり、地図や乗換案内の使い方をおぼえよう

検索で調べごとをする 	36
ウェブサイトを見る 	37
よく見るウェブサイトを登録する 	38
複数のウェブサイトを開く 	39
地図で場所を検索する 	40

写真を撮る

カメラの使い方をおぼえよう

AQUOS sense4のカメラマニュアル 	43
カメラの使いかた 	44
AIが撮るものを認識して自動調整 	49
撮影も編集もAIにおまかせの動画撮影 	50
カメラや写真に関する便利な機能	51

アプリを使う

追加でアプリを入れる方はこちら

アプリを入手(インストール)する 	52
アプリを管理する	53
「LINE」をはじめめる・使う 	54

便利な機能

AQUOS sense4の便利機能 	56
よくあるご質問とセルフチェック 	59

もっと AQUOS sense4 を使いこなしたい方に



AQUOSならではの便利機能など、スマホの活用術をまとめた「使いこなしガイド -便利機能編-」をシャープ公式サイトから閲覧することができます。カメラを起動し、下のQRコードを読み込んで、公式サイトをチェックしよう！



SH-41A 使いこなしガイド

検索 

※ご利用にはパケット通信料がかかります。

各部の名称と機能を知る

AQUOS sense4 を使うにあたり、各部の名称を知っておきましょう。本機は、指や画面が水で濡れていてもあんしんの「防水性能」です。



電源と画面のオン/オフを切替える

まずは電源を入れてみましょう。電源が入っているときに電源キーを押すと、画面点灯のオン/オフが切替わります。

電源を入れる



電源ボタンを2秒以上長押しすると、電源が入ります。スマホが起動し、ロック画面が表示されます。

電源を切る



電源キーを電源メニューが表示されるまで長押しします。電源メニューの「電源を切る」をタップすると電源が切れます。

電源キーを長押しでメニューが表示され、「電源を切る」「再起動」「画面の保存」「故障かな?と思ったら」「緊急通報」を選択できます。

画面のオン/オフ(スリープ)



画面が点灯している状態で電源キーを軽く押すと、画面が消灯し、スリープ(待機)状態になります。再度電源キーを押すと、ロック画面が表示されます。

ロックの解除



指を画面につけ、上になでるように滑らせてロックを解除します。また、設定をすると指紋や顔認証でもロックを解除できるようになります。

無操作のときには画面が自動で消灯します。ご購入時の自動消灯時間は30秒です。「設定」から変更できます。(設定→ディスプレイ→画面消灯(スリープ))

スマホに触ってみる

タッチパネルの操作方法をおぼえておきましょう。
本書(使いこなしガイド)を読み進めるにあたっても必要になります。

スワイプ(滑らせるようにスライドさせる)



指を画面につけたまま、なでるように滑らせる操作。画面やページを送る際に使います。

フリック(指をサッとはらう)



指を画面につけ、上下左右にサッとはらう操作。文字の入力(フリック入力)などで使います。

タップ(画面に1回タッチ)



指で画面をトントンと1回軽くたたき操作。アプリの起動や選択をする際に使います。

ダブルタップ(画面に連続で2回タッチ)



指で画面をトントンと2回連続で軽くたたき操作。写真や地図を拡大するときなどに使います。

ロングタップ (長押し)



特定の場所に触れたまま押すようにする操作。メニューを呼び出すなどの際に使います。本書では「長押し」と表記しています。

ドラッグ (長押ししたまま移動)



長押しした状態のまま指を移動させる操作。ホーム画面のアイコンの移動などで使います。

ピンチ (広げる・縮める)



2本の指を広げたり、縮めたりする操作。写真や地図を拡大・縮小するときや、カメラのズームイン・アウトの操作などで使います。

ホーム画面について知っておく

ロック画面を解除すると出てくるのがホーム画面です。スマホの操作をするうえで基本となる画面です。

ホーム画面 (ご購入時: docomo LIVE UX)

●ステータスバー

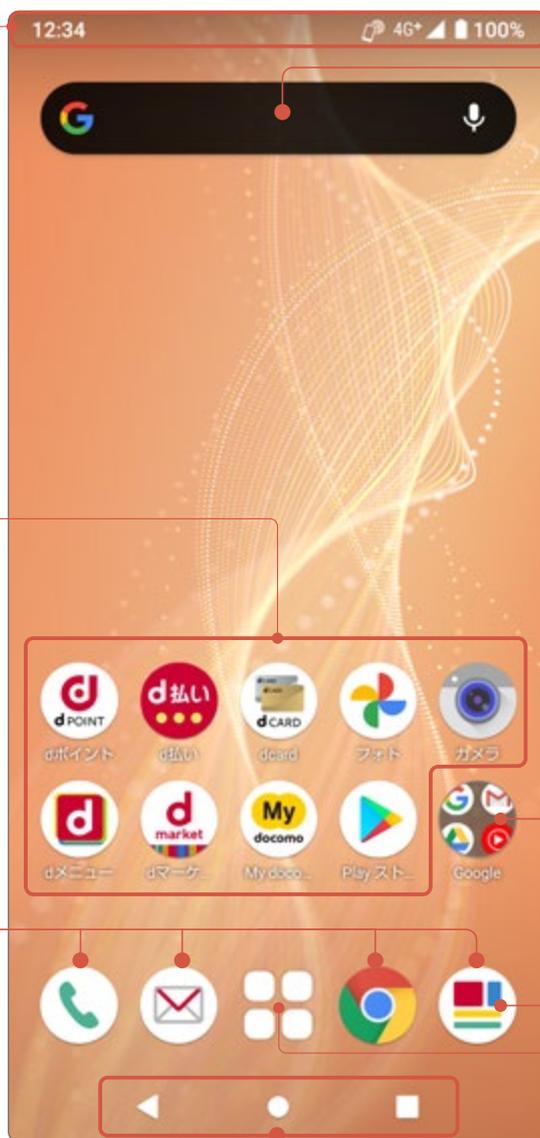
新着メールや留守番電話などの通知をアイコンでお知らせします。バッテリー残量も確認できます。下にスワイプすると、クイック設定パネル、通知パネルが表示されます。(P.10)

●アプリアイコン

長押しすると、アプリ情報や削除などのメニューが表示されます。ホーム画面のアプリアイコンは、自由に並べ替えや追加ができます。

●ドック

よく使うアプリのショートカットを4つまで登録できます。



●ナビゲーションバー (P.12)

●Google™ 検索

検索窓をタップするとすぐに検索できます。(P.36)

●フォルダ

複数のアプリを1つのアイコン内に格納しておけます。

●マイマガジン

ニュース、エンタメ、スポーツなどの記事を読むことができます。ホーム画面を上からスワイプしても読むことができます。

●アプリ一覧

端末内にあるすべてのアプリを一覧で表示します。アプリの検索やおすすめのアプリも表示します。

ホーム画面は、アプリアイコンやショートカット、ウィジェット(ホームに配置できる小型のアプリ)を配置できます。また、複数のホーム画面がある場合、各画面は左右にスワイプして切替えます。

壁紙部分を長押しすることで、ホーム画面の各種設定やウィジェットの配置、壁紙の変更ができます。

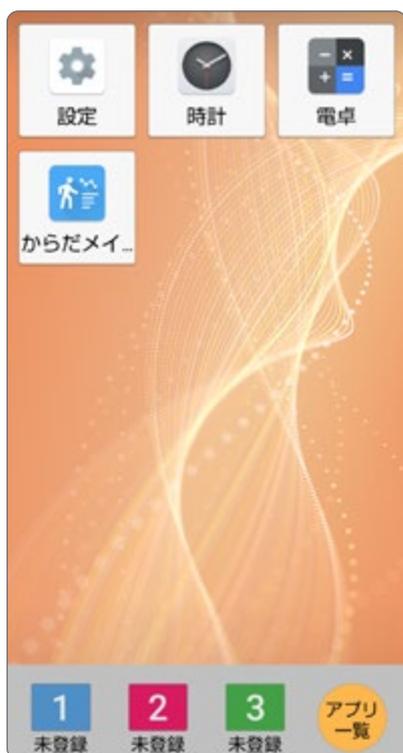
かんたんモードについて知っておく

文字やアイコンを大きくしたり、画質を調整して画面を見やすくすることができます。スマホがはじめてでも快適に使えるようになる設定です。

スマホの操作に慣れていなくても快適な「かんたんモード」



スワイプでスクロール



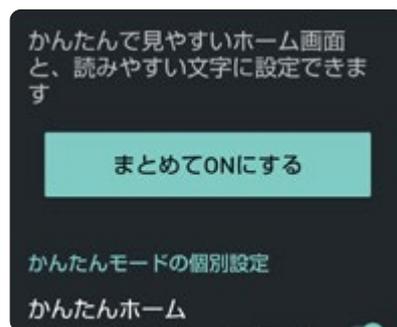
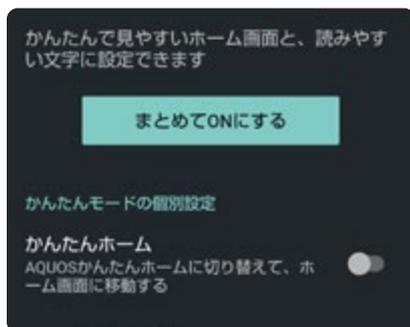
かんたんホーム

「かんたんホーム」は、文字やアイコンが大きく見やすくなり、ボタンを押す感覚で使用できます。ケータイのように、よく連絡を取り合う相手を登録すると、かんたんに電話やメールができる「楽ともリンク」が使えます(P.28)。ホーム画面は、上下にスワイプするだけの縦スクロール。起動したいアプリを迷わずすぐに見つけられます。

はっきりビュー：見やすい輝度・コントラスト・彩度に調整します。



特大文字：文字サイズを大きくして、読みやすくします。



キーボード：文字入力キーボードを見やすくします。



長押しする時間(長め)：長押しの反応時間を遅くして、誤操作をしにくくします。

かんたんモードに変更する

かんたんモードは、ホーム画面、文字の大きさ、画面とキーボードをはっきりと見やすくします。機能を個別に設定することもできます。

かんたんモードに変更する



1 ホーム画面を左に2回スワイプして「AQUOS便利機能」を探します。



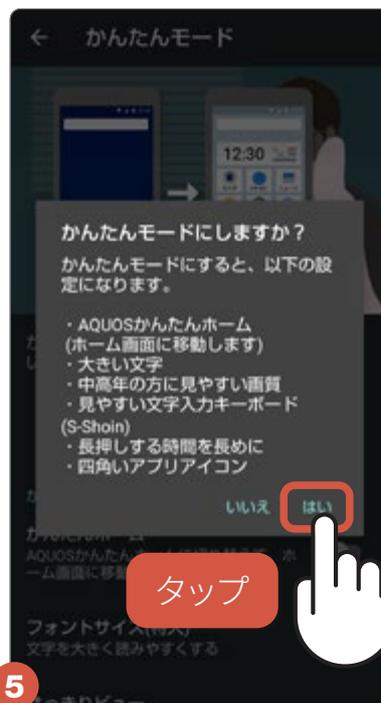
2 「AQUOS便利機能」のアイコンをタップします。



3 「かんたんモード」をタップします。



4 「まとめてONにする」をタップします。



5 「はい」をタップします。



6 設定が変更され、「かんたんホーム」が表示されます。

かんたんホーム画面

●ステータスバー

●アプリアイコン

日常的に使用するアプリが、あらかじめ表示されています。長押しすると、削除などのメニューが表示されます。

スマホ決済に便利な「d払い/ドコモ払い」

d払いに対応したお店でのお会計時に、バーコードやQRコードを見せるだけでお買い物ができます。月々のスマホ料金と合算して支払える、決済サービスです。



詳しくは、上のQRコードを読み込んで表示されるウェブサイトをご参照ください。



● Google 検索

●日時・天気・気温

地域をタップすると、設定画面になり、表示する天気の地域の登録や変更を行えます。

●フォルダ

●アプリ一覧

端末内にあるすべてのアプリを一覧で表示します。アプリの検索も行えます。



●ナビゲーションバー (P.12)

●楽ともリンク (P.28)

よく連絡を取り合う相手を登録すると、かんたんに電話やメールができます。ご購入時は未登録です。

ご購入時のホーム画面への戻し方



「設定」から「AQUOS便利機能」をタップし、前ページの④の個別設定をすべて解除します。

「アプリ一覧」を長押しすると、ウィジェットなどの設定も行えます。



長押し

通知パネルとクイック設定パネル

ステータスバーを下にスワイプすると通知パネルが表示され、さらに下にスワイプすると各種設定の切替えができるボタンが表示されます。

クイック設定パネル



●画面の明るさ

画面の明るさを調整できます。

●機能ボタン

各種設定の状態を確認、切替えができます。Wi-Fi® のオン/オフや飛行機に搭乗する際の機内モードの設定をワンタッチで行えます。長押しすると設定画面が開き、詳細な設定を行うことができます。

●機能ボタンの編集

機能ボタンの並べ替えや削除、追加ができます。

●パネルの位置

左右にフリックするとページを切替えられます。

●設定へのアクセス

「設定」を開きます。

●通知アイコン

日常使いにおすすめの「クイック設定」最初の6個

頻繁に設定を行う機能を最初の6個に配置しておくとしやすさが向上します。

「 機能ボタンの編集」から並べ替えなどができます。

Wi-Fi

Wi-Fiのオン/オフを設定

のぞき見ブロック

周囲が気になるときに設定

リラックスビュー

目に優しい画質にする設定

機内モード

飛行機に乗るときの設定

マナーモード

着信音を消したいときに設定

長エネスイッチ

電池残量が少ないときに設定

クイック設定パネルの操作



ステータスバーを下にスワイプします。

パネルの上部をもう1度下にスワイプします。

各種設定の切替えができるボタンが表示されます。

通知パネルの操作

< アプリや設定などを開く >



ステータスバーを下にスワイプすると、通知内容が表示されます。タップすると、通知元のアプリや設定などが開きます。

< 通知から直接操作する >



「電話」や「+メッセージ」などアプリによっては、通知パネルから通話発信や返信といった操作を直接行えます。

< 通知の設定をする >



左右にフリックすると通知を消去できます。また、スワイプすると⚙️が現れ、通知の表示に関わる設定を行えます。

ナビゲーションバーの使い方

画面の下部には、スマホの基本的な操作をサポートする、3つの機能キー（◀ ● ■）が配置されています。

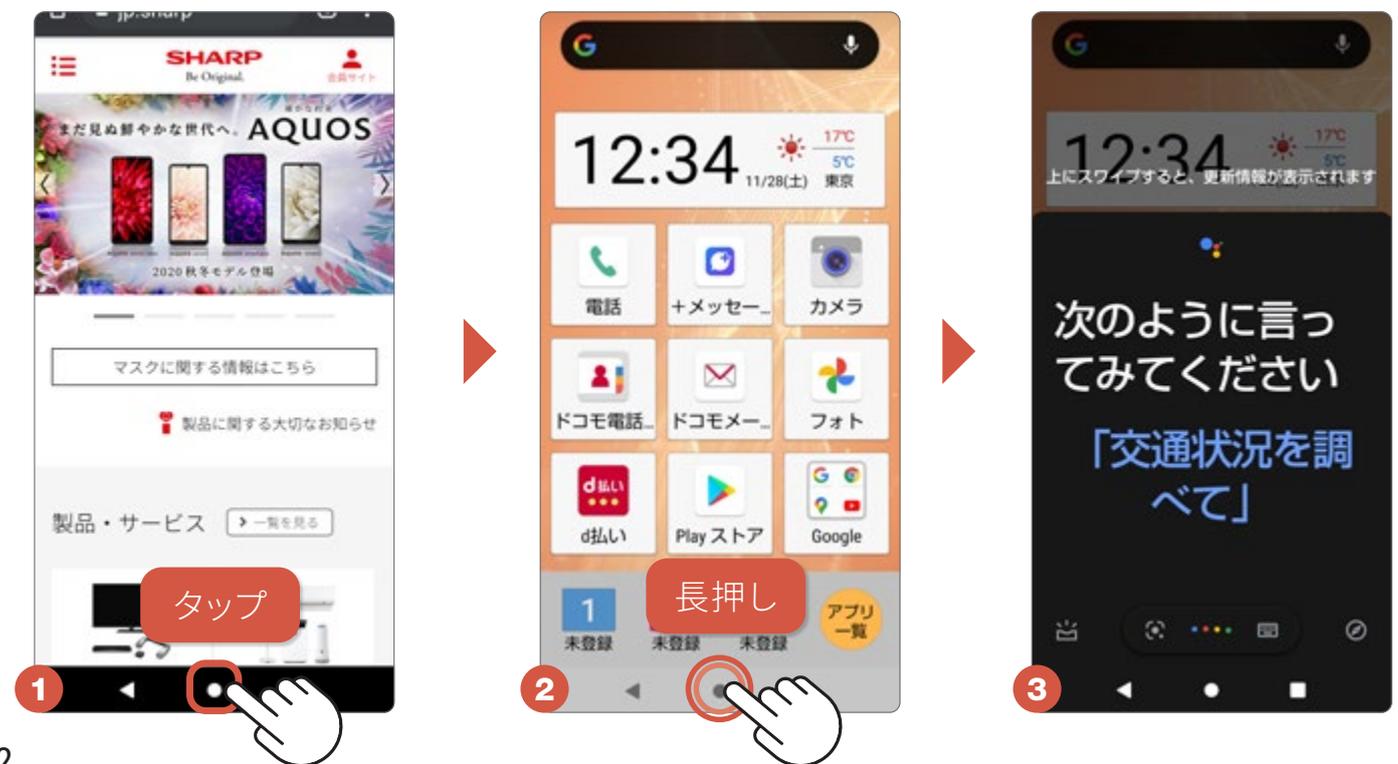
◀ ひとつ前に戻る (タップ)

現在の操作をキャンセルして、ひとつ前の画面に戻りたいときに使用します。



● ホームに戻る (タップ) / Google アシスタント の起動 (長押し)

ホーム画面に戻りたいときにタップします。長押しすると「Google アシスタント」が起動します。

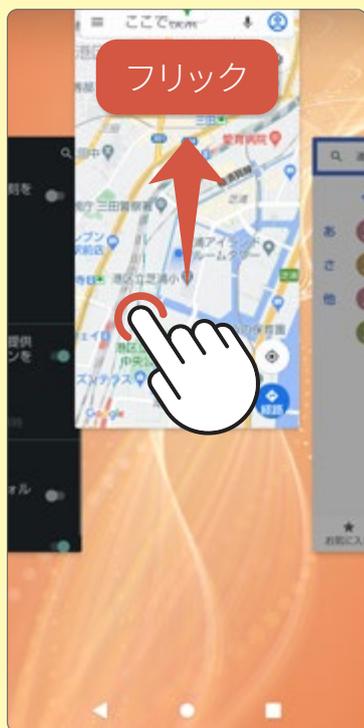


履歴を表示する(タップ)

アプリ履歴を表示します。使ったアプリの履歴確認やアプリの切替えなどで使用します。左右にフリック(③)すると使ったアプリの履歴が見られ、タップするとアプリが切替わります。

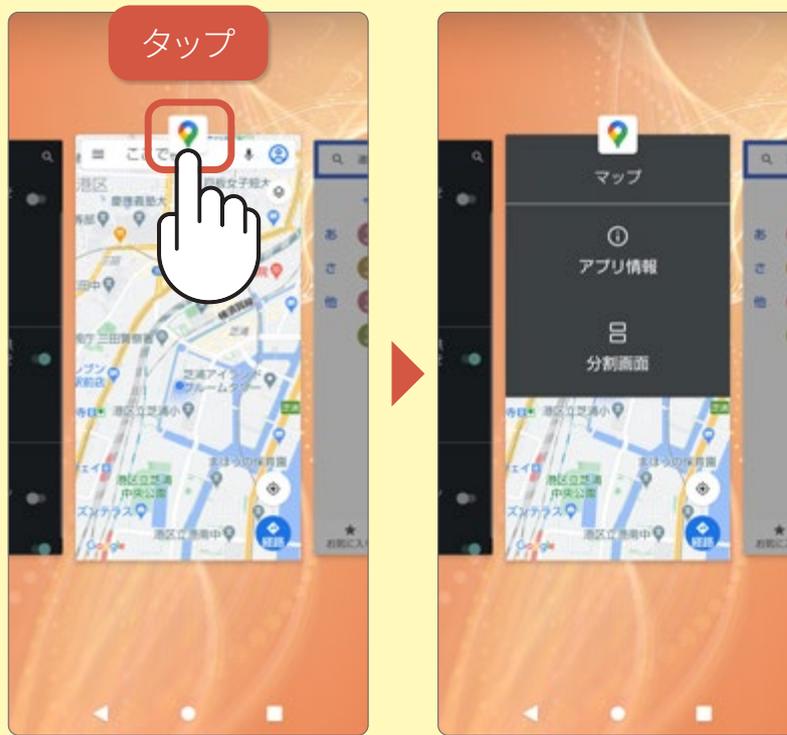


履歴を消去する



上にフリックすると履歴を消去(アプリを終了)します。

画面を分割表示に切替える



アプリのアイコンをタップします。

アプリの情報や画面を分割表示する分割画面を行うこともできます。

キーボードと文字の入力について

文字を入力する場面になると、キーボードが画面下部に表示されます。キーボードの配列や入力できる文字、入力方法についておぼえておきましょう。

キーボード (S-Shoin) の各部名称と役割

※ご購入時はGboardに設定されています。☰をタップして「日本語 S-Shoin」を選択してください。

●文字入力設定

パソコン配列のキーボードへの変更など、文字入力に関する設定を行えます。

●貼付け

コピーや切り取りした履歴から文字を貼付けることができます。

●音声入力切替え

音声で入力する場合は、ここをタップします。

●元に戻す

入力内容を取り消して、元に戻します。

●1字消去

●カーソルの移動

●絵文字/記号/顔文字

●改行・変換・確定など

文字入力の場面によって、表示が異なります。

●文字種切替え

●キーボードを隠す

●入力方法の選択



あA1 ひらがな



あA1 英字



あA1 数字



基本となるこの配列のキーボードを「テンキーボード」といいます。あA1 (文字種切替え) をタップすると あA1 ひらがな → あA1 英字 → あA1 数字の順で切替えられます。文字種ごとのキーボード配列は、使用するアプリや入力欄の形式などによって異なる場合があります。

絵文字



記号



顔文字



絵文字、記号、顔文字の切替えは下部のタブをタップし、文字の候補は、上下にフリックして探します。

ケータイと同じように何回かタップする入力方法「トグル入力」



テンキーボードはケータイと同じ要領で文字入力ができます。

文字があるキーを、入力したい文字になるまでタップします。

英字、数字入力でも、同様の入力方法で行えます。

例えば「おはよう」と入力したい場合、「あ」を5回→「は」を1回→「や」を3回→「あ」を3回タップします。ケータイと同じ入力方法なので、はじめての人にもあんしんです。

スマホの標準的な文字入力方法「フリック入力」

「あ」を入力



文字をタップします。

「い」を入力



入力したい文字がある方向にフリックします。

フリック入力は、入力したい文字が含まれるキーをタップし、入力したい文字がある方向に指をスッとはらって入力する方法です。これに慣れると、素早く文字を入力することができます。

入力文字	ケータイ(トグル)入力	フリック入力
あ	あ を1回タップ	あ を1回タップ
い	あ あ と2回タップ	あ に触れて ← 左にフリック
う	あ あ あ と3回タップ	あ に触れて ↑ 上にフリック
え	あ あ あ あ と4回タップ	あ に触れて → 右にフリック
お	あ あ あ あ あ と5回タップ	あ に触れて ↓ 下にフリック

スマホを使う準備をする

購入後、電源を入れたら最初にスマホの設定を行います。
設定アシスタントの画面に従って、必要な情報を登録していきます。

① 初回起動



初回起動時に、設定アシスタントがはじまります。

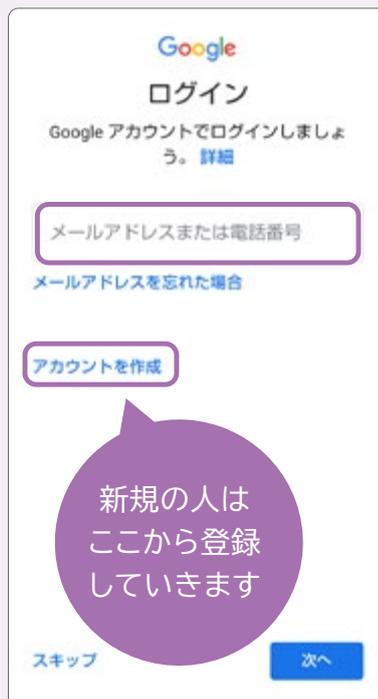
② Wi-Fi接続設定



普段使用する自宅のWi-Fiなどを設定すると、初期設定後に再度設定する手間が省けます。接続したいWi-Fiネットワークを選択し、パスワードを入力し接続します。接続したいWi-Fiが見つからない場合は、初期設定後に設定しましょう。その場合は「セットアップ時にモバイルネットワークを使用する」を選択します。

初期設定後にWi-Fiの接続設定を行う場合はP.22を参照

③ 端末の初期設定



ケータイから機種変更している場合などデータのコピーを行わない方は、③「コピーしない」を選択します。Google の設定がはじめての場合は、「アカウントを作成」から、情報を登録していきます。Google アカウント を持っている方は、「メールアドレスまたは電話番号」を入力してログインします。また、機種変更で変更前にスマホを使っており、変更前の端末からデータを引継ぐ場合は④「次へ」をタップして次ページの手順に進んでください。

Google アカウント の作成手順はP.20を参照

④ 機種変更などによるデータの引継ぎ(データのコピー)

データの引き継ぎ	Android™ スマホから	iPhoneから
<p>Android スマートフォンからバックアップ 前のスマートフォンを使用してワイヤレスでデータをコピーします</p>	<p>古いデバイスで Google アプリを開いてください</p>	<p>iPhone®からのデータの引き継ぎ</p>
<p>クラウドからバックアップ ユーザー名とパスワードを入力してログインします</p>	<p>G クラウドから</p>	<p>シャープデータバックアップを利用 iPhone®からワイヤレスで直接データをコピーします</p>
<p>iPhone®</p>	<p>Google ログイン Google アカウントでログインしましょう。 詳細</p>	<p>その他の方法</p>

データの引継ぎ方法を選択します。データのコピーによる引継ぎは、それぞれの方法によって手順が異なります。画面に従ってデータを引継ぎましょう。

⑤ その他の設定

端末のロック	Google サービス	ドコモサービス
<p>端末のロック</p> <p>端末を保護する方法を設定することで、他のユーザーが無断で使用することを防ぐことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 顔認証 <input type="radio"/> 指紋認証 <input type="radio"/> 顔認証、指紋認証の両方を設定 <input type="radio"/> ロックNo.、パターン、パスワードのみ 	<p>Google サービス</p> <p>サービスを後で有効または無効にする方法など、各サービスの詳細を確認するにはタップします。データは Google の プライバシーポリシー に従って使用されます。</p> <p>バックアップとストレージ</p> <p>Google ドライブへのバックアップ</p>	<p>ドコモ初期設定</p> <p>ドコモではお客さまにあんしんして端末やサービスをご利用いただくため、NTTドコモ パーソナルデータ惠章を掲げています。詳細は下記のリンク先をご確認ください。</p> <p>あらかじめインストールされている一部のアプリでは、端末情報をドコモが取得/送信する場合があります。</p>

端末のロック、Google サービス、ドコモサービスなどの設定を行い、初期設定は終了します。ドコモサービスの設定には「ネットワーク暗証番号」が必要になります。

これらの各種設定は、後ほど改めて「**設定**」から行うこともできます。その場合は「スキップ」で、手順を飛ばすこともできますが、はじめてスマホを使う方や設定が苦手な方は、ここで設定しておきましょう。

🔧 ケータイからデータを引継ぐ

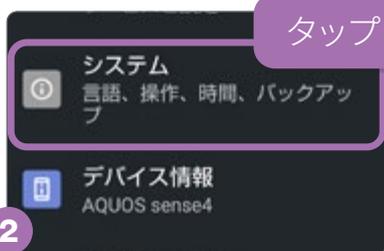
SDカードやBluetooth®を使用して、ケータイなどの旧端末から電話帳などのデータを引継ぐことができます。

ケータイからSDカード経由で引継ぐ

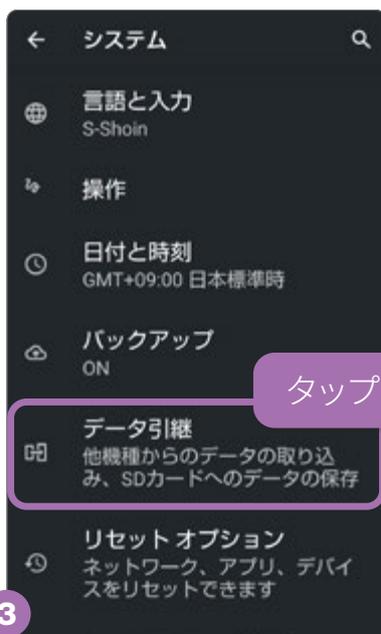
ここでは、SDカードを使用したデータの引継ぎ方法を説明します。あらかじめ引継ぎ元の端末のデータをSDカードに保存しておきます。SDカードの出し入れは、必ず電源を切ってから行ってください。



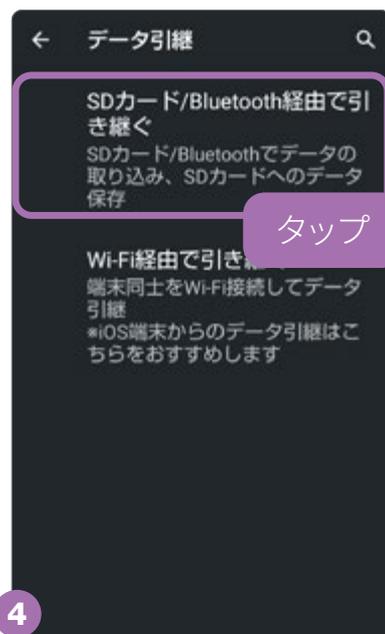
1 ホーム画面で「設定」をタップします。



2 「システム」をタップします。



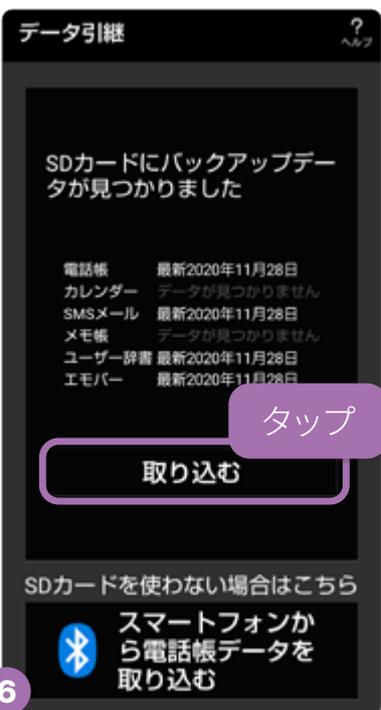
3 「詳細設定」から「データ引継」をタップします。



4 「SDカード/Bluetooth経由で引き継ぐ」をタップします。



5 「データ取り込み」をタップします。



6 取り込み元の端末で「従来の携帯電話」から「取り込む」をタップします。



7 取り込むデータを選択後、画面に従って登録します。

スマホをより便利にする Google とは？

Google が提供するさまざまなサービスを利用すると、スマホをより便利に使用できます。サービスを利用するには、Google アカウント が必要です。

Google のアプリや機能、サービスについて

サービスやアプリを利用するにあたっては、支払いに関する設定を行う必要はありません。「Play ストア」で有料アプリを購入する場合などを除いて、無料でサービスを利用できます。



Google Play™ (Play ストア)

無料アプリから有料アプリまで、欲しいアプリを端末にインストールできるアプリ



Files by Google™

データを検索、確認、削除したり、写真や動画などを安全に送受信できるファイル管理アプリ



Google カレンダー™

スケジュール管理ができる Web カレンダー



Gmail™

パソコンや違う端末のメールも管理、同期できるメールアプリ



Google マップ™

乗り換え案内やカーナビにもなる地図アプリ



Google ドライブ™

作成した書類などのファイルをクラウド上に保管するサービス



YouTube™

世界中の動画を視聴したり、自分の動画を投稿できるサービス



Google フォト™

写真や動画をクラウド上で管理する写真管理サービス

Google アシスタント

Google アシスタント

話しかけるだけで、調べごとやメールの確認など、あなたのお手伝いをしてくれます。

Google レンズ

Google レンズ™

画面内に写ったテキストをコピーしたり、動植物の名前などを調べることができます。

「Play ストア」や「Google アシスタント」のように事前に情報登録が必要なものがあります。スマホをより便利に使うためにも、「Google アカウント」を設定しましょう。また、Google が提供しているアプリは、あらかじめ多数インストールされています。Google に関するアプリは「Google」フォルダにまとめられています。

🔧 Google アカウントを作成する

「Play ストア」や「Google アシスタント」など、Google のサービスを使った便利な機能を利用するために、Google アカウント が必要になります。

新規でアカウントを作成する手順



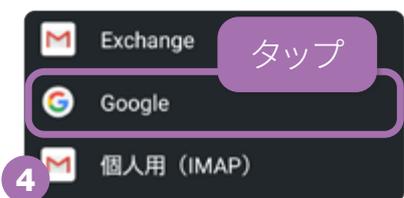
1 ホーム画面で「設定」をタップします。



3 「アカウントを追加」をタップします。



2 「アカウント」をタップします。



4 「Google」をタップします。



5 「アカウントを作成」をタップします。



6 「自分用」をタップします。



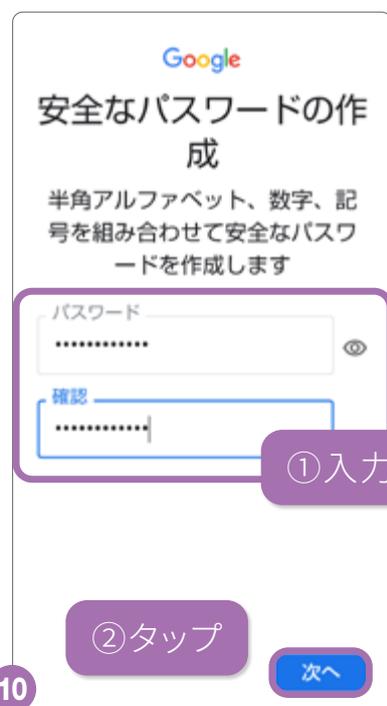
7 名前を入力して、「次へ」をタップします。



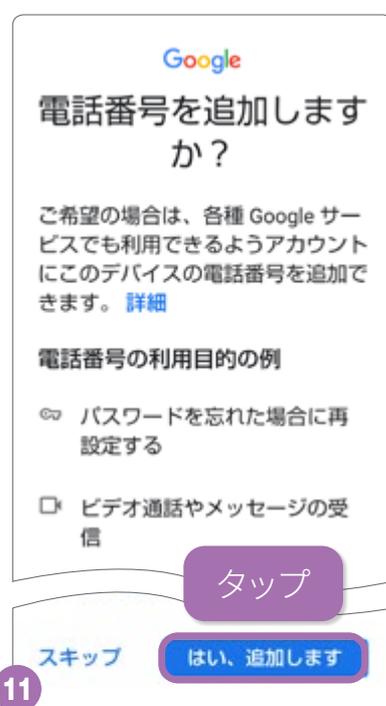
8 生年月日と性別を設定し、「次へ」をタップします。



9 メールアドレスを候補から選ぶか入力して設定し、「次へ」をタップします。



10 パスワードを設定して「次へ」をタップします。



11 「はい、追加します」をタップします(推奨)。追加せずに次へ進む場合は、「スキップ」をタップします。



12 「次へ」をタップします。



13 「プライバシー ポリシーと利用規約」と「Google サービス」それぞれで「同意する」をタップします。



15 登録したアカウントは、いつでも確認、各種設定を行えます。

Google アカウント を設定せずにアカウントが必要な「Play ストア」などのアプリを起動した場合も、この設定アシスタントでアカウントを作成することができます。設定したアカウント(Gmail アドレスとパスワード)は、忘れないように巻末のメモ欄に記入し、大切に管理しましょう。

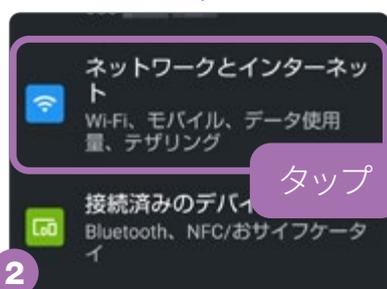
🔧 ネットもサクサク見られるWi-Fiの設定

自宅のWi-Fiや、各施設のフリーWi-Fiなどは接続の設定が必要です。データ容量の大きい動画の閲覧やダウンロードはWi-Fi環境での使用がおすすめです。

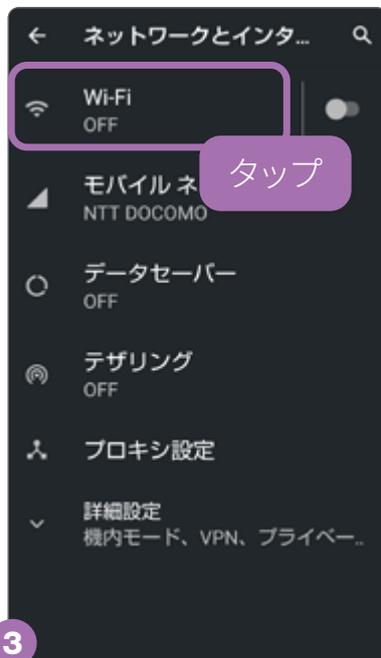
Wi-Fiの設定



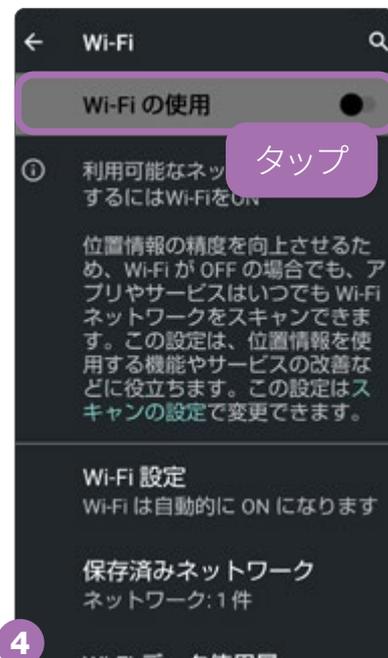
1 ホーム画面で「設定」をタップします。



2 「ネットワークとインターネット」をタップします。



3 「Wi-Fi」をタップします。



4 「Wi-Fi の使用」をタップして、Wi-Fiをオンにします。



5 接続したいネットワークをタップします。



6 パスワードを入力し「接続」をタップすると、Wi-Fiに接続します。1度接続すると、設定は保存されます。

📌 1度接続したWi-Fiは「クイック設定パネル」でWi-Fiのオン/オフができます。



「クイック設定パネル (P.10)」から機能ボタンをタップするだけでWi-Fiのオン/オフが切替えられます。

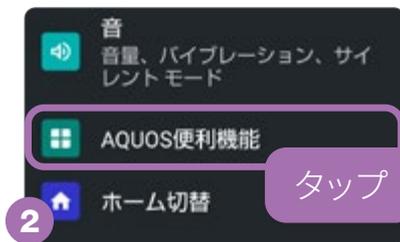
便利で安全な指紋センサーの設定

指紋センサーは、ロック解除やホームキーとして使用できます。紛失などで他人にスマホを使われないようにする大切な設定です。

画面ロック方式と指紋登録の設定



1 ホーム画面で「設定」をタップします。



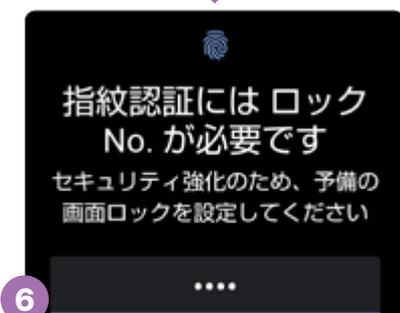
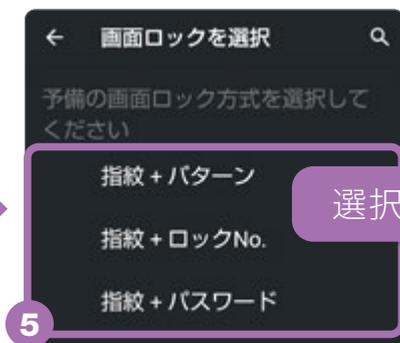
2 「AQUOS便利機能」をタップします。



3 「指紋センサー」をタップします。



4 「指紋登録」をタップします。他にも指紋センサーを使った便利な機能を設定できます。



6 ロック画面の設定を行っていない場合は、画面に従って行きます(ここではロックNo.)。



7 指を指紋センサーに触れて離してを繰り返して、指紋を登録していきます。



8 登録が完了したら「完了」をタップします。

※設定したパターンやロックNo.などは、絶対に忘れないようにしてください。

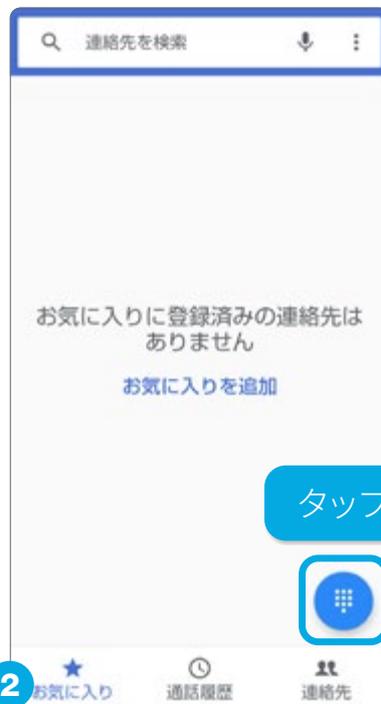
☎ 電話をかける/うける

はじめての相手に電話をかけるときは、電話番号を直接入力します。
電話帳や通話履歴からも発信できます。

電話番号を入力してかける



1 ホーム画面で「電話」をタップします。



2 お気に入りをタップします。

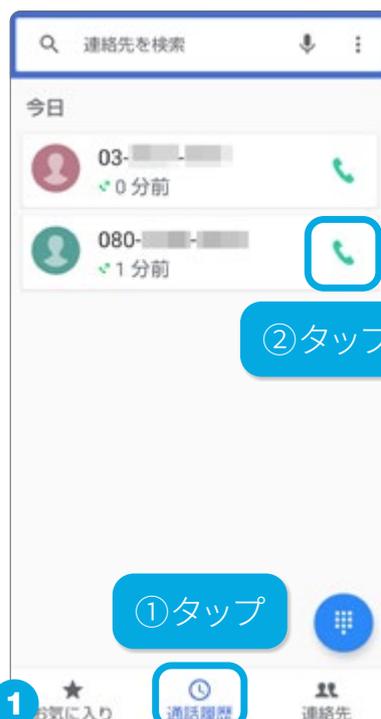


3 電話番号を入力後📞をタップすると発信します。

通話履歴から折り返す



4 通話が終わったら📞をタップします。



1 「通話履歴」から折り返したい履歴の📞をタップすると発信します。



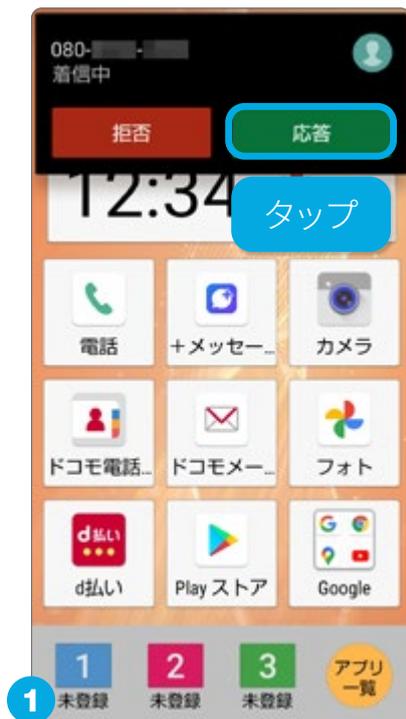
2 通話が終わったら📞をタップします。

電話をうける

< 画面がロックされているとき > < ロックが解除されているとき >



📞を上にスワイプで応答、下にスワイプで応答を拒否できます。



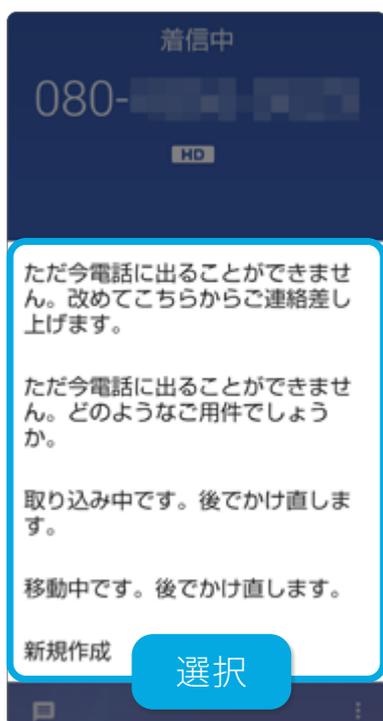
応答をタップして電話に出ます。電話に出ない場合は拒否をタップします。



通話が終わったら📞をタップします。

電話に出ずショートメッセージを送る/伝言メモを起動する

< ショートメッセージ >



着信画面で [1] を上にスワイプすると、ショートメッセージ(SMS)を選択、送信できます。

画面ロック時の着信画面



< 伝言メモ >



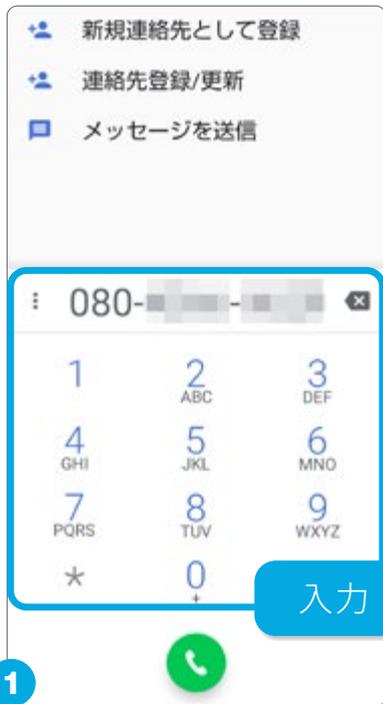
着信画面で [2] を上にスワイプして「伝言メモ」をタップすると、伝言メモが起動します。



電話帳を作成・編集する

電話番号やメールアドレスなどの連絡先を「電話帳」に登録できます。あとから編集したり削除したりすることもできます。

電話番号を入力してから新しい連絡先として登録する



登録したい番号を入力します。

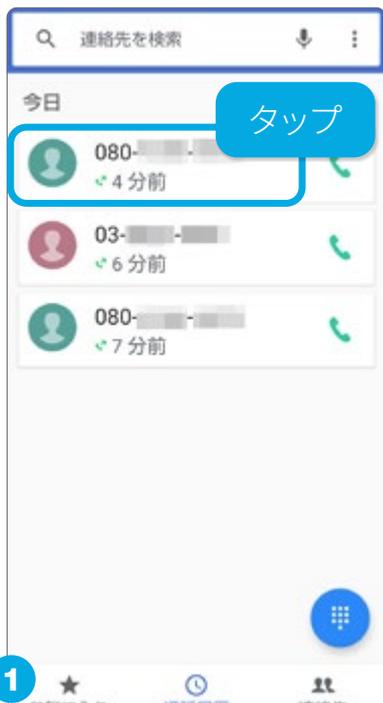


「新規連絡先として登録」をタップします。登録済みの連絡先に番号を追加する場合は、「連絡先登録/更新」をタップします。

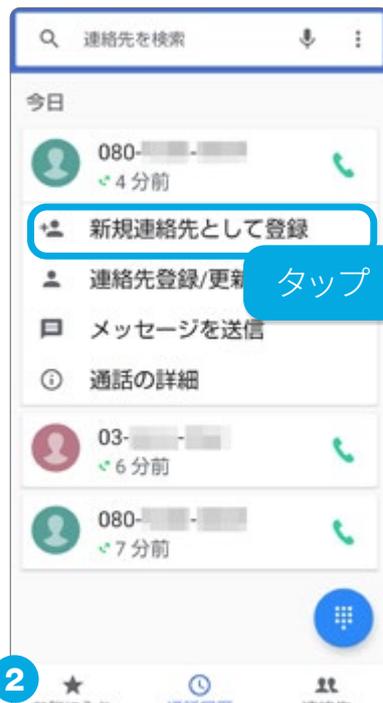


必要事項を入力して、「保存」をタップします。

通話履歴から連絡先を登録する



履歴を表示し、登録したい番号をタップします。

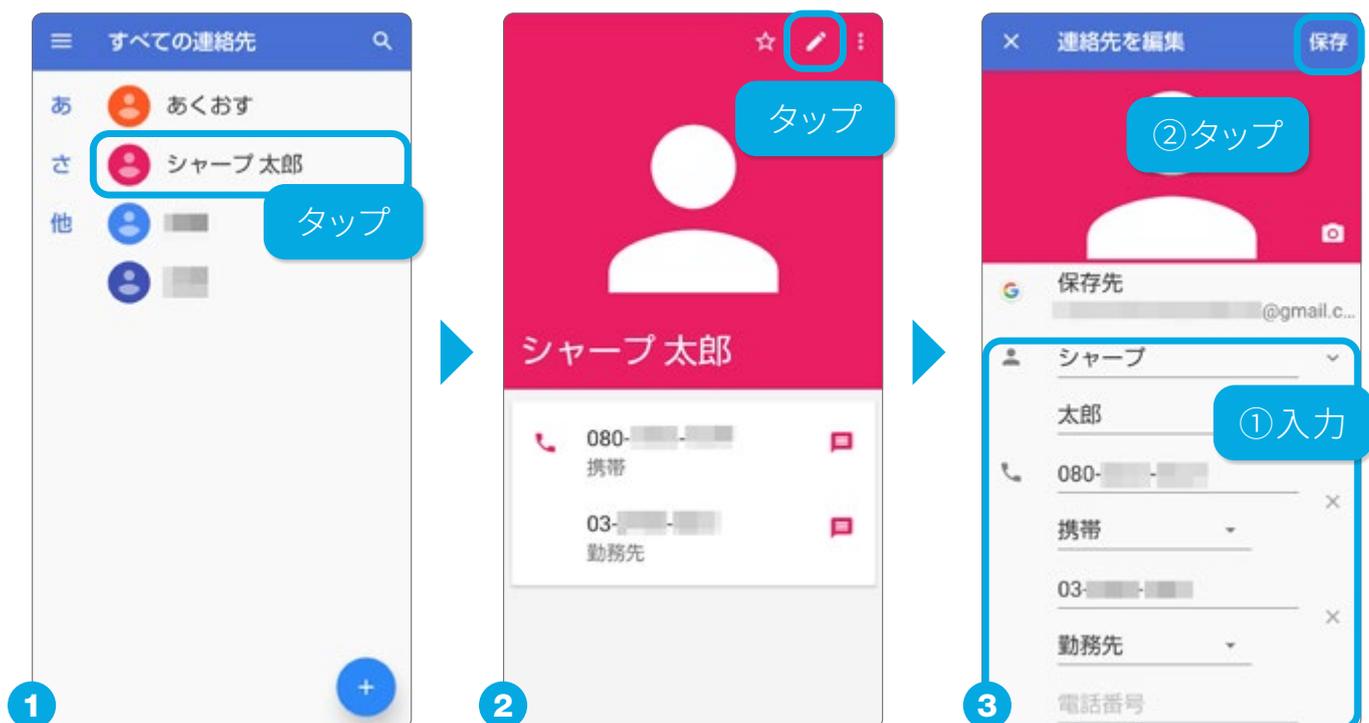


「新規連絡先として登録」をタップします。



必要事項を入力して、「保存」をタップします。

登録している連絡先を編集する



1 ホーム画面の「ドコモ電話帳」または、電話アプリの「連絡先」を表示し、編集したい連絡先をタップします。

2 ✎をタップします。削除したい場合は、⋮から「削除」をタップします。

3 編集が完了したら、「保存」をタップします。

電話帳から電話をかける



1 ホーム画面で「ドコモ電話帳」をタップします。

2 電話をかけたい相手の連絡先をタップします。

3 電話番号をタップすると電話がかかります。

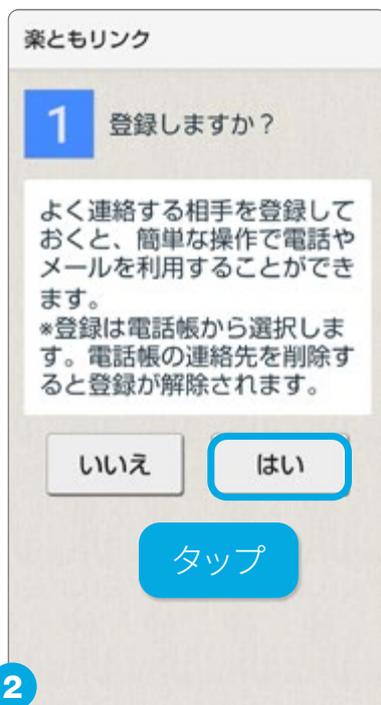
楽ともリンクを登録する

ケータイのように、よく連絡を取り合う人と、すぐに電話やメールがかんたんに行えるようになります。あらかじめ連絡先を電話帳に登録しておいてください。

電話番号またはメールアドレスを登録する(最大3件登録可)



1 未登録の番号をタップします。



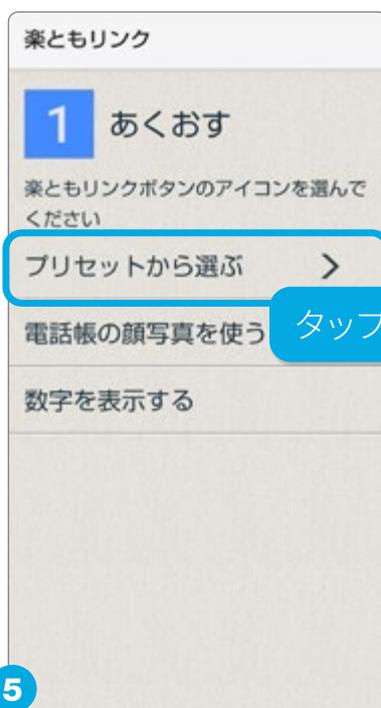
2 「はい」をタップします。



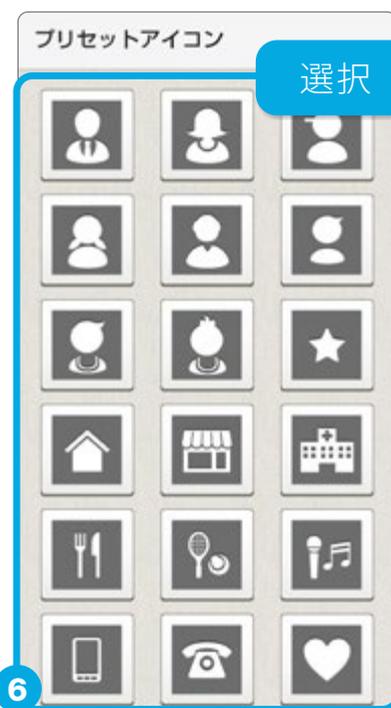
3 登録する連絡先をタップします。



4 「次へ」をタップします。複数の番号やアドレスがある場合は、使用する方を選択します。



5 「プリセットから選ぶ」をタップします。数字や顔写真も設定できます。



6 アイコンを選択します。



7 選んだアイコンでよければ「はい」をタップします。



8 登録完了です。登録内容の変更や解除は、右上のメニューから行えます。



9 ホーム画面には、登録した名前とアイコンが表示されます。

楽ともリンクを利用して電話やメールをする



1 登録済みのリンクをタップします。



2 連絡方法を選択します。



3 「電話する」は電話の発信画面、「SMS作成」は「+メッセージ」、「メール作成」は使用しているメールアプリが開きます。

特定の電話番号を着信拒否する

嫌がらせやしつこい勧誘、出たくない相手など、特定の電話番号からの着信を拒否することができます。

着信拒否する電話番号を登録する



1

ホーム画面から「電話」を開き、画面右上のメニューから「設定」をタップします。



2

「通話」をタップします。



3

「着信拒否設定」をタップします。非通知からの着信拒否などもここで設定します。



4

「番号を追加」をタップします。



5

着信を拒否したい電話番号を入力し、「設定」をタップします。



6

着信拒否の解除も同じ画面で行います。「×」から「解除」をタップすると着信拒否が解除されます。

音量とマナーモードの設定

着信音や通話音量、音楽や映像などのメディア再生時の音量設定は、本体横の「音量調節キー」で行います。また、マナーモードの設定もできます。

音量の調節



通話中の音量調節や、音楽などのメディア再生時の音量調節も行えます。



●マナーモード切替え

タップすると、マナーモードが以下の順に切替わります。



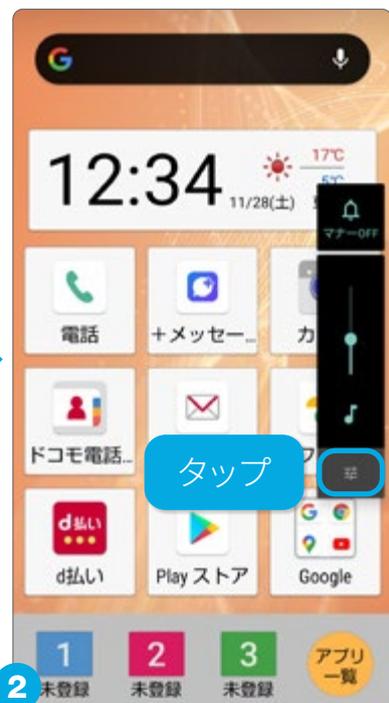
●メディア音量調節

「音量調節キー」を押すと音量を調節します。●を上下にドラッグしても調節できます。

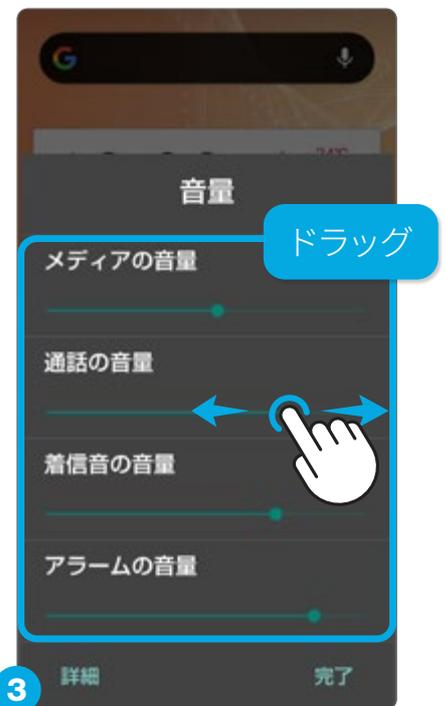
音量を個別に設定する



1 「音量調節キー」を押します。



2 画面上に音量調節を行うパネルが表示されます。☰をタップします。



3 ●を左右にドラッグして、メディア、通話、着信音、アラームの音量を個別に調節します。

メールアプリについて知っておく

メールは、メールアドレスの種類によって使用するアプリが異なります。ここでは、それぞれのアプリについて知っておきましょう。

スマホに用意されているメールアプリの種類



+メッセージ

携帯電話番号

携帯電話番号を使用し、ショートメッセージ(SMS)を送受信できます。「+メッセージ」同士であれば、スタンプや写真なども送受信可能です。



ドコモメール

@docomo.ne.jp

ドコモのメールアドレスを使います。写真や動画も送受信可能です。機種変更時のデータ移行や、携帯紛失時のデータ復旧もかんたんです。



Gmail

@gmail.com

@○○.●●

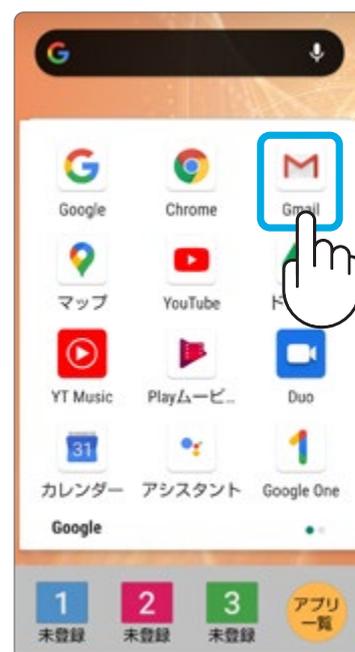
Google のウェブメールサービス。Google アカウントを作成するときに設定するメールアドレス、PCのメールアカウント(要設定)が使えます。写真や動画も送受信可能です。



ホーム画面にあります。



ホーム画面にあります。



ホーム画面にある「Google」フォルダの中にあります。

ショートメッセージ (SMS) を送る

携帯の電話番号を使って、「+メッセージ」でショートメッセージ (SMS) を送信できます。

連絡先からショートメッセージ (SMS) を送る

① 「ドコモ電話帳」に登録されている連絡先が表示されます。送る相手をタップします。

② 「メッセージ」をタップします。

③ メッセージを入力して、送信します。

履歴からショートメッセージ (SMS) を送る

④ 履歴の一覧からメッセージを送りたい相手をタップします。

⑤ メッセージを入力して、送信します。

相手が「+メッセージ」を使っているかを知るには？

連絡先の名前に「+メッセージ」のアイコンが表示されているかどうかでわかります。「+メッセージ」同士では、テキストや絵文字だけでなく、写真や動画、スタンプなどの情報を送受信することができます。

「ドコモメール」でメールをする

ドコモのメールアドレス(@docomo.ne.jp)は、「ドコモメール」でメールの送受信ができます。ドコモからのお知らせメールはここに届きます。

新規メールを作成して送る



1 ホーム画面で「ドコモメール」をタップします。



2 画面下の「新規」をタップします。



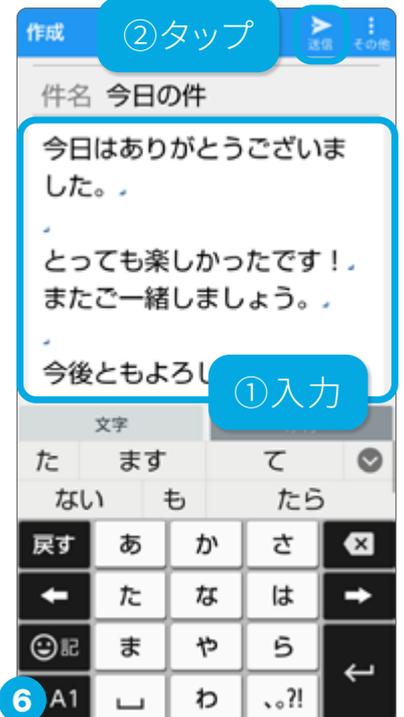
3 宛先のメールアドレスを入力します。電話帳から入力するには、👤をタップします。



4 宛先となるメールアドレスをタップして選択します。



5 「件名」をタップして、件名を入力します。



6 本文を入力します。入力が終わったら「送信」をタップします。

受信したメールを読む

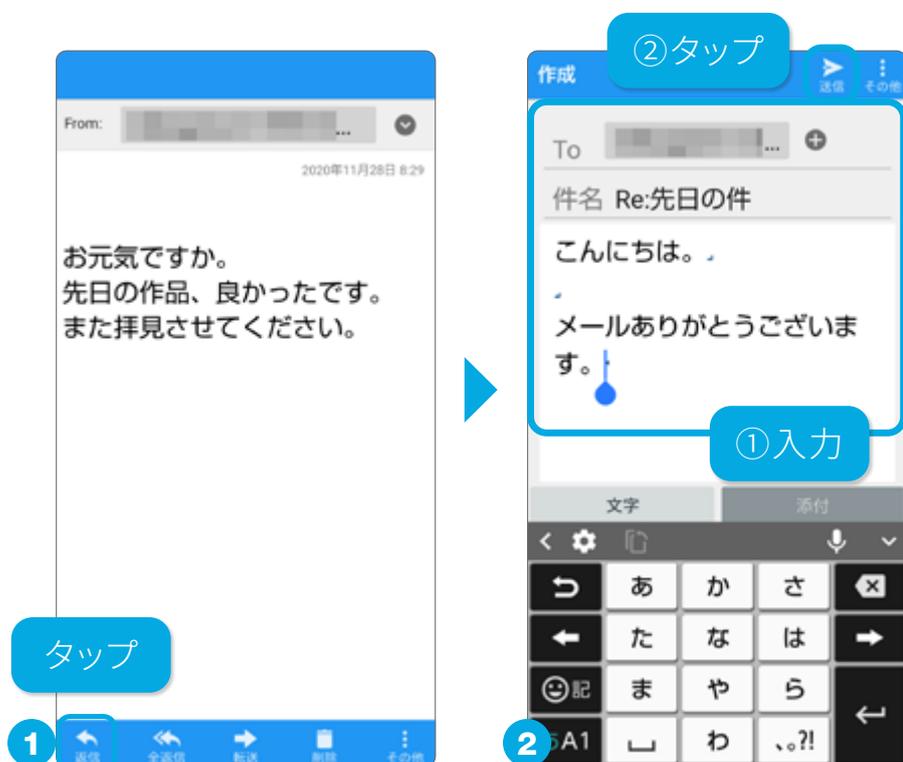


1 「受信BOX」をタップします。右の数字は、未読の受信メール件数です。

2 受信したメールが一覧で表示されます。読みたいメールをタップします。

3 メールが表示されます。

メールを返信する



1 受信メールを開いた状態で、「返信」をタップします。

2 本文を入力します。入力が終わったら「送信」をタップします。

ホーム画面の点灯中または別のアプリを操作中にメールを受信すると、画面上部に通知が表示されます。この通知をタップすると、すぐに受信メールを読んだり、返信したりできます。

G 検索で調べごとをする

インターネットを使った検索は、ホーム画面にある Google の検索窓に調べたいことを入力するだけで、さまざまな検索ができます。

検索のしかた



1 Google の検索窓をタップします。



2 検索したいワードを入力し Q をタップします。



3 検索結果が表示されます。

音声検索



Google の検索窓の  をタップして、検索したいワードを話しかけます。



検索結果が表示されます。



本体側面のアシスタントキーを押して、話しかけても検索できます。

ウェブサイトを見る

インターネットのウェブサイトを見るには、Google が提供している「Google Chrome™」を使います。

ウェブサイトを見る（「Chrome」を起動する）

ホーム画面で「Google」フォルダから「Chrome」をタップするとホームページが開きます。



ウェブアドレスや検索ワードを入力してウェブサイトを開く



ウェブアドレスのある窓をタップします。

検索ワードかウェブアドレスを直接入力して「実行」をタップします。

ウェブアドレスを入力した場合は、そのウェブサイトが開きます。

よく見るウェブサイトを登録する

よく見るウェブサイトはホーム画面に追加しておくことで、ウェブアドレスを入力することなく、すばやく閲覧することができます。

お気に入りのウェブサイトをホーム画面に追加する



1 よく見るウェブサイトを表示し、右上の ⋮ をタップします。



2 「ホーム画面に追加」をタップします。



3 「追加」をタップします。



4 「自動的に追加」をタップします。



5 ホーム画面に追加されます。



ブラウザ内にブックマークを保存するときは、☆をタップします。

複数のウェブサイトを開く

複数のウェブサイトを開いて、タブ表示で切替えることができます。複数のウェブサイトを行き来するような場合に便利です。

新しいタブを作る



右上の ⋮ をタップします。



「新しいタブ」をタップすると、新しいタブが作成されます。



②をタップします。数字は開いているタブの数です。



現在開かれているタブがすべて表示されます。複数のウェブサイトを行き来する場合に使用します。

履歴などは、右上の ⋮ メニューから



履歴の表示やウェブサイトからダウンロードしたデータの管理、英語のページの翻訳、現在開いているウェブサイトの共有などもメニューから行えます。

地図で場所を検索する

現在地周辺の地図はもちろん、特定の目的地を検索して、経路案内や周辺情報も調べられます。位置情報をオンにする必要があります。

「Google マップ」を起動する



1 ホーム画面で「Google」フォルダをタップします。



2 「マップ」をタップします。



3 現在地周辺の地図が表示されます。



4 ピンチで地図を拡大、縮小できます。



5 「〇〇周辺のスポット」タブを上にはスワイプすると、周辺情報を調べられます。



6 さらにタブを上にはスワイプすると、現在地周辺のさまざまな情報が表示されます。

目的地への経路を検索する(公共交通機関の場合)



1 検索窓から目的地を検索後「経路」をタップします。



2 車、公共交通機関、徒歩、タクシー、自転車の経路が表示されます。🚗を選択して、利用するルートを選択します。



3 「ナビ開始」をタップすると案内が開始されます。



案内中は、マップを表示していなくても、通知パネル(5)、ロック画面(6)から、経路案内を確認できます。通知パネルをタップするとマップに戻れます。また、「乗換案内を終了」をタップすると、案内を終了できます。



目的地への経路を検索する(徒歩の場合)

お散歩やはじめて訪れる場所で便利な徒歩の経路を検索できます。



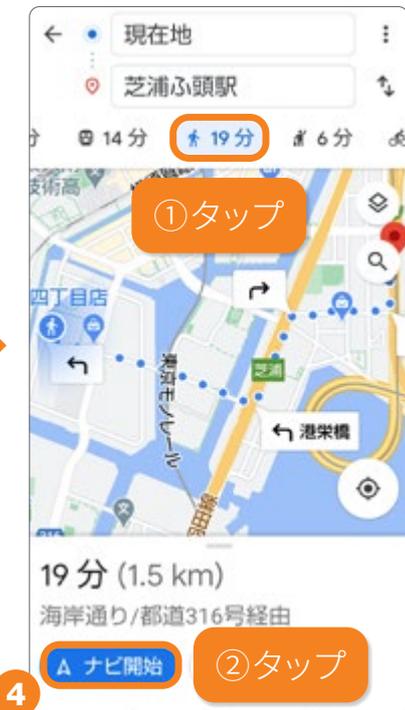
1 検索窓をタップします。



2 目的地を入力し検索します。



3 場所が表示されます。「経路」をタップします。



4 歩行者アイコンをタップし、「ナビ開始」をタップします。



5 案内が開始されます。



6 案内中は、通知パネルやホーム画面から案内を確認することができます。

ナビゲーション中に🗣️をタップすると、音声入力を使って、コンビニなどの検索や迂回ルートを追加設定できます。

AQUOS sense4のカメラマニュアル

ホーム画面にある「カメラ」をタップするか、ロック画面のを上からスワイプして起動します。カメラは、「広角」と「標準」、「望遠」の3眼カメラです。

3つのカメラの違い



視野角(写す広さ):  **121°**
人間の最大視野に近い広さ

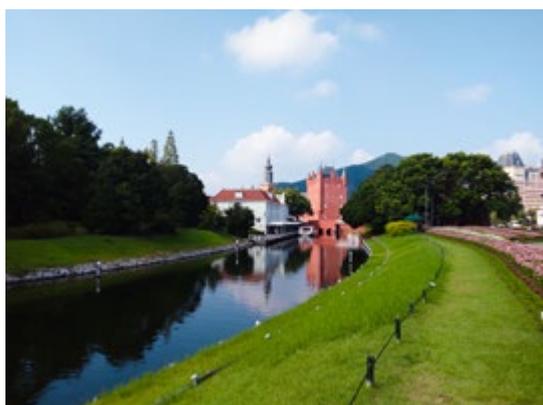
広角カメラ (超広角レンズ)

写真撮影最大画素数: **1,200**万画素
最大動画サイズ: 4K(ビデオ)

F/2.4 18mm 35mm換算



風景を撮るのに最適なカメラ。手前を大きく遠くのもの小さく写す広角だからこそ生まれる遠近感が特徴的です。目で見ている以上に広がりとお行きが表現され、撮るだけで写真がうまくなったように思える不思議なカメラ。



視野角(写す広さ):  **83°**
人が日常的に使っている視野に近い

標準カメラ (広角レンズ)

写真撮影最大画素数: **1,200**万画素
最大動画サイズ: 4K(ビデオ)

F/2.0 24mm 35mm換算



日常使いに最適な万能カメラ。明るいレンズで暗所にも強く、昼夜問わず高速なピント合わせが可能なセンサーで、特に暗い場面での撮影におすすめです。接写から風景、人物まで、あらゆる場面で使えます。



視野角(写す広さ):  **45°**
人が注目、凝視している時の視野に近い

望遠カメラ (中望遠レンズ)

写真撮影最大画素数: **800**万画素
最大動画サイズ: フルHD(ビデオ)

F/2.4 53mm 35mm換算



遠くのことを大きく写すだけでなく、料理や花、ポートレートにも適しています。広角レンズのような膨張する歪みがなく、見たままの形状を写します。フリマアプリサービスなどへ出品する商品撮影にはおすすめのカメラです。

カメラの使いかた

撮影に役立つ知っておくと便利なカメラの使いかたを紹介します。



ビデオ



写真



背景ぼかし



スロービデオ

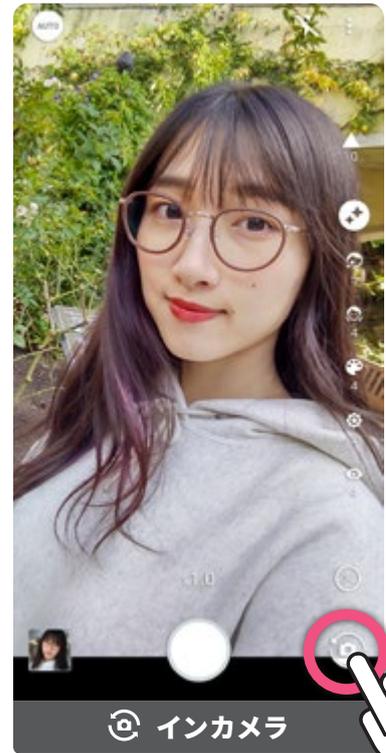


タイムラプス



カメラモードは、撮影画面下のアイコン部分を左右にスワイプして切替えられます。写真、ビデオといった普段使いのカメラのほか、背景ぼかし、スロービデオ、タイムラプス撮影が行えます。

前背面のカメラ切替え



背面のアウトカメラと前面にあるインカメラの切替えは、をタップします。

広角カメラ/標準カメラ/望遠カメラをワンタッチで切替える



画面に表示されるアイコン(📷広角・📷標準・📷望遠)は、現在使用しているカメラです。カメラの切替えは、アイコンの横にある●をタップします。また、ピンチを使ったズーム操作でも行えます。



ズームする



2本の指を広げたり、縮めたりするピンチで行います。指を広げると拡大、指を縮めると縮小します。



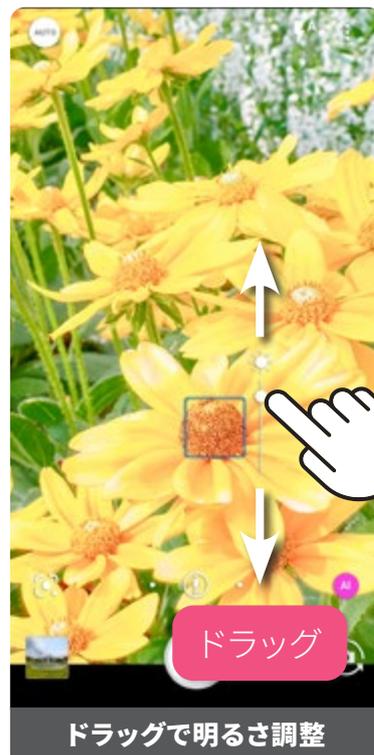
ピントを合わせる



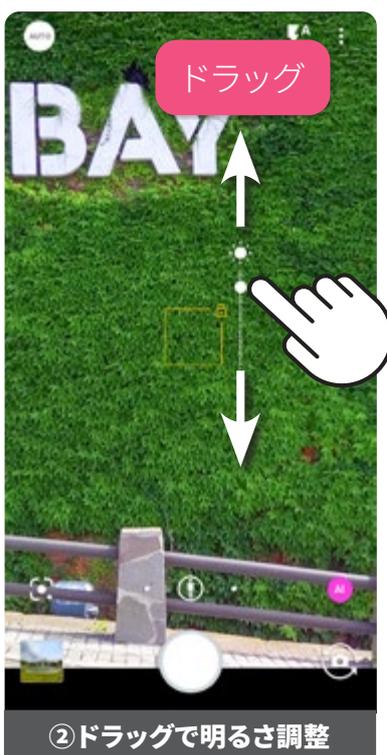
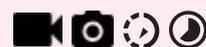
意図した場所にピントを合わせる場合、画面をタップします。また、タップした場所に合わせて明るさを調整することができます(広角カメラは明るさのみ)。さらに明るさを調整する場合は、太陽マークの○を上下(横向きの場合は左右)にドラッグして調整します。



明るさを調整する



ピントと明るさを固定する「AE/AFロック」(広角カメラは明るさのみ)



①画面を長押しすると枠が黄色くなり、タップした場所に合わせてピントと明るさが固定されます。②太陽マークの方向に○をなぞると明るく、逆方向で暗くなります。

ピントの位置を変えずに何枚も連続して撮影する場合や、動いているものを待ち構えて撮影する場合は、ピントと明るさを固定した方が素早く確実に撮影できます。

アイコン一覧

共通のアイコン

- カメラ切替え**
画面側の「セルフ用インカメラ」と背面の「アウトカメラ」の切替えをします
- 明るさ調整**
画面をタップすると表示され、明るさを調整できます
- モバイルライト・フラッシュ**
フラッシュ(ビデオはライト)の設定をします
- セルフタイマー(カメラ設定で表示/非表示を設定)**
5秒/10秒を設定できます。カメラ設定から表示を設定します
- カメラ設定**
撮影サイズなどの各種設定をします
- 設定・調整項目の表示**
設定や調整できる項目がある場合に、画面に表示されます

オート ※ 画面に表示される **AI** アイコンのタップで、AIによる設定・調整のON/OFFができます。

- AIの被写体認識マーク**
AIが撮るものを認識した際に表示されます
 人 犬 猫 料理 花 夕景 夜景 花火 白板
- Google レンズ**
画像検索を行う Google レンズ を起動します

背景ぼかし **オート** **インカメラ(セルフ用)**

- 背景のぼかし量** 背景のぼかし量を10段階で設定します

オート **インカメラ(セルフ用)**

- 設定と解除**
AQUOS beautyの設定と解除
- 小顔効果**
顎のラインを細くします
- 顔の明るさ**
肌の色の明るさを調整します
- 美肌効果**
肌を滑らかにします
- 肌の色合い**
赤みを足して顔色を調整します
- 目の大きさ**
目を大きくします

マニュアル **アウトカメラ(広角/標準/望遠)** / **インカメラ(セルフ用)** / **ビデオ**

- 個別AE/AF** (ビデオ/インカメラでは使用不可)
画面をタップすると表示されます。ピント(口)と明るさ(AE)を個別に移動させることができます(広角カメラはAEのみ)
- 水準器**
「○」は垂直、「横ライン」は水平の二軸の水準器。カメラ設定で非表示にすることもできます
- 白とび/黒つぶれ表示** (ビデオでは使用不可)
明るすぎて白とびしている部分、暗すぎて黒つぶれしている部分に表示されます。画面上の表示のみで、撮影データには写りません
- ホワイトバランス**
色味を変更できます。数字が大きいほど赤みが増し、小さいほど青みのある写真になります
- ISO感度**
数字を小さくすると画質は向上しますが、暗所では手ブレを起こしやすくなります
- シャッター速度** (ビデオは使用不可)
残像を撮るような場合は速度を遅く、弾ける水滴を撮るような場合は速度を速く設定します
- フォーカス** (ビデオ/インカメラ/広角カメラでは使用不可)
四角の枠内に赤く表示される「ピーキング表示」をガイドにし、マニュアルでピントを合わせます
- 色合い(彩度)**
数字が大きいほど色が濃く鮮やかになり、小さいほど色が薄く、0になると白黒になります
- コントラスト**
数字を小さくすると、フワッとした印象に、大きくすると、くっきりとメリハリのある写真になります
- 明瞭度**
数字が小さいほどノイズが目立たなくなり、数字が大きくなるとシャープに写すことができます
- レンズ歪み補正** (広角カメラのみ使用可)
広角カメラでの撮影時に表示。レンズの歪み補正の効果を0~100で調整します

オート **ビデオ**

- AIライブシャッター**
オンの時、ビデオ撮影中にAIが写真を自動撮影します
- AIライブストーリーPro**
オンの時、ダイジェストムービーを作成します
- ダイジェストムービー(AIライブストーリーPro)**
動画撮影中に、AIが15秒のダイジェストムービーを作成した場合に撮影画面に表示されます

タイムラプス

- タイムラプス設定** 撮影間隔と録画の開始・終了の設定をします

各カメラの撮り方ポイント



広角カメラのポイント

人間の目が捉える最大視野に近い視野角の広角カメラは、手前のものを大きく、遠くのを小さく写す遠近感を使って、立体感を演出します。目の前の景色を広々と写すことができるため、風景にはとても適しています。また、建築物や室内など、四隅にかけて直線的なものがあるものを撮ると、広角カメラならではの遠近感を実感できる写真が撮れます。

標準カメラのポイント

人が日常的に使っている視野に近く、撮りたいものと見ているものの差が少ないため、スナップ撮影に適しています。風景や人物、被写体に近づいて撮ることの多い料理や花など、遠くのものから近くのものまで、あらゆる場面で気軽に使える万能なカメラです。特に暗い場面に適しているため、夕景や夜景を撮るなら、迷わずこの標準カメラを使いましょう。



望遠カメラのポイント

遠くにある小さなものを大きく切り取るイメージの強い望遠カメラですが、被写体の形を変形させず、背景をあまり気にせず主役となる被写体だけをクローズアップするため、料理や花などのテーブルフォト、人物、オークションやフリマへ出品する商品撮影に適しています。また、被写体に近づくとできてしまう影が、できにくくなる効果もあります。

インカメラのポイント

画面で効果を確認しながら美肌、小顔、肌の色合い、明るさ、目の大きさをメイク感覚で調整でき、ナチュラル感のある仕上がりになります。撮影後に他のアプリで肌などを調整する手間がなく、いつでも自分好みの設定で撮影できます。また、背景をぼかした撮影もできます。



📷 AIが撮るものを認識して自動調整

オートでは、被写体やシーンをAIが検知し、画質や設定を自動的に調整してくれます(人、犬、猫、料理、花、夕景、夜景、花火、QRコード、白板)。

以下の写真にカメラをかざしてAIの自動調整を体験してみましょう



AIが🍷料理を認識して、より美味しそうに見えるよう明るく鮮やかにしてくれます。

PHOTOSHOW



カメラを起動して、左のQRコードを読み取ると
AQUOSのカメラ撮影テクニックを知ることができます。

※ご利用にはパケット通信料がかかります。

📷 撮影も編集もAIにおまかせの動画撮影

AQUOS sense4の動画機能は、「写真と比べてむずかしい」と感じている方にも、AIによってかんたんに動画を楽しんでもらえる機能が充実しています。

動画を撮るだけで写真も撮れる「AIライブシャッター」



AIがシャッターチャンス判断して写真を撮影

動画を撮りながらAIが写真を自動撮影する「AIライブシャッター」。写真と動画が同時に撮れます。動画を撮影しながら、AIが被写体を認識して、写真を自動撮影してくれます。また、自分のタイミングでシャッターを切ることも可能です。

AIがダイジェストムービーを自動作成「AIライブストーリーPro*」

*4K、フルHD(60fps)非対応。



撮影終了と同時に編集された動画がすぐに楽しめる

撮影しながらAIが自動編集するAIライブストーリーPro。録画を停止したと同時に、雰囲気の違い約15秒程度のダイジェストムービーが3パターン(Standard/Fun/Relax) BGM付きで自動的に作られます。エフェクトやズーム、マルチフレームなども活用しているので、プロが編集したような動画を、撮影後すぐSNSにシェアすることができます。



カメラを起動して、左のQRコードを読み取ると
AI動画カメラの機能紹介映像が見られます。

※ご利用にはパケット通信料がかかります。



カメラや写真に関する便利な機能

カメラや写真の便利な機能として、カメラを使った検索と撮影した写真などをスマホ間で送受信する機能をご紹介します。

カメラを使って調べごとをする「Google レンズ」



撮影するだけで、写したものの名前など、さまざまなことを検索できます。撮影画面の📷をタップし、「Google レンズ」に切替えて撮影すると検索されます。



詳しくは右のQRコードからご覧ください。記載しているQRコードのご利用にはパケット通信料がかかります。

写真などのデータをスマホ間で送受信する「ニアバイシェア」



近くにいる友だちのスマホに、写真や動画などを安全に送れます。「Google フォト」から送りたい写真を選択し、📷から「ニアバイシェア」をタップして指示に従います。



詳しくは右のQRコードからご覧ください。記載しているQRコードのご利用にはパケット通信料がかかります。

▶ アプリを入手 (インストール) する

アプリを入手 (インストール) するには、「Play ストア」から行います。入手には、Google アカウント が必要です。設定方法はP.20をご覧ください。

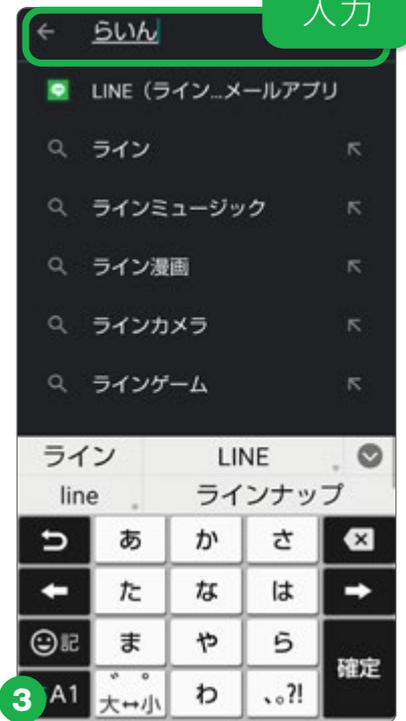
「Play ストア」からアプリを入手



1 ホーム画面で「Play ストア」をタップします。



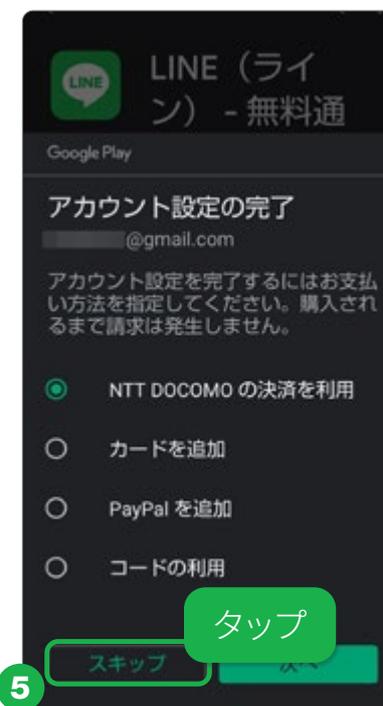
2 検索窓をタップします。



3 アプリ名や欲しい機能などに関する言葉を入力して検索します。



4 入手したいアプリが見つかったら「インストール」をタップします。



5 無料アプリをインストールする際に、支払いに関するオプション追加を求められた場合は、「スキップ」をタップします。



6 インストールしたアプリは、「ホーム画面」と「アプリ一覧」に追加されます。

アプリを管理する

ホーム画面にアプリを追加、削除をしたり、もう使わないアプリをスマホから完全に削除(アンインストール)できます。

ホーム画面にアプリを配置する



ホーム画面で「アプリ一覧」をタップします。

ホーム画面に配置したいアプリを長押しします。

「ホーム画面に追加」をタップすると、アイコンが配置されます。

ホーム画面からアプリを削除する



ホーム画面から削除したいアプリを長押しします。

「削除」をタップするとホーム画面からアプリが消えます。

ホーム画面から削除したアプリは「アプリ一覧」には残っている状態で、いつでもホーム画面に戻せます。アプリをスマホから完全に削除するには「アンインストール(できないアプリもあります)」をタップします。

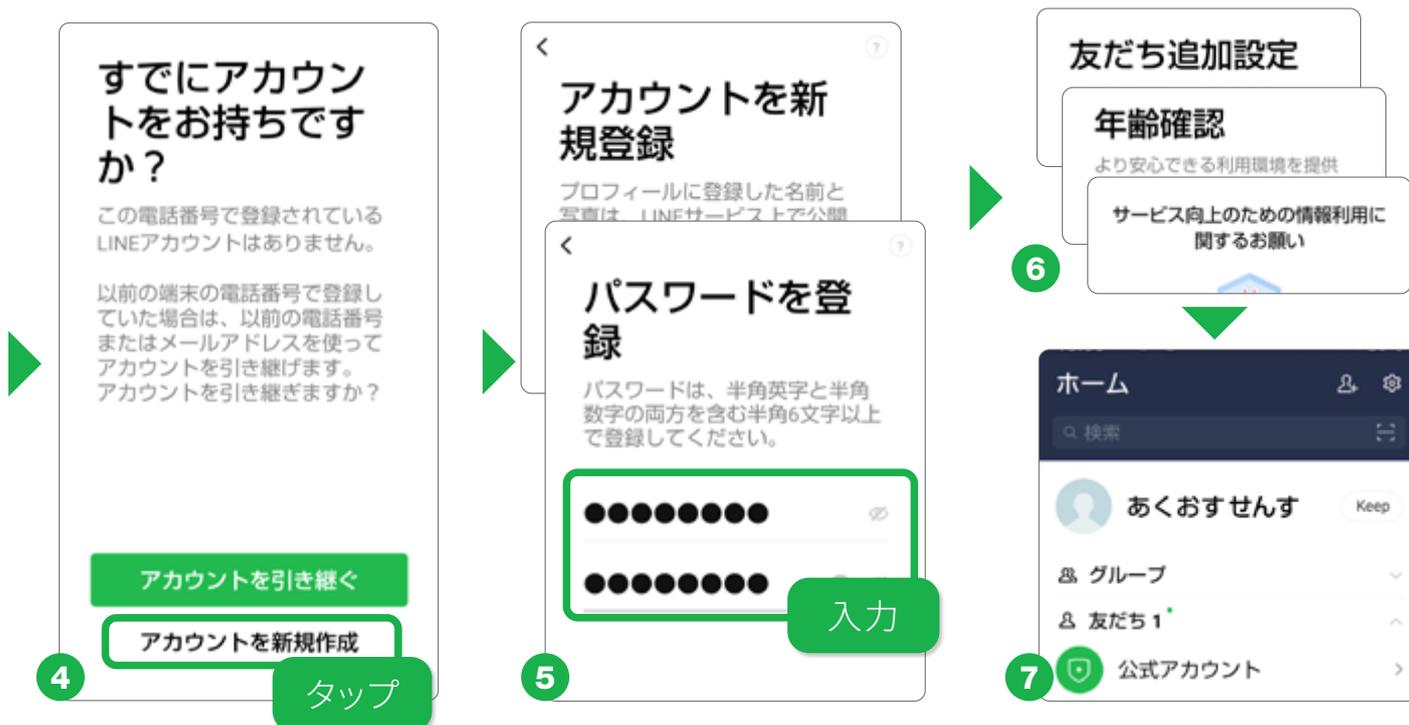
「LINE」をはじめる・使う

「LINE」は、いつでも、どこでも無料で通話やトーク(チャット)が楽しめるコミュニケーションアプリです。1対1だけでなくグループトークもできます。

はじめて「LINE」を使う



①「はじめる」をタップします。②表示された電話番号を確認し、➡をタップします。自動入力がない場合は、電話番号を入力します。③SMS送信画面で「OK」をタップします。SMSが届けば自動認証されます。※自動認証されない場合は、認証番号を入力します。



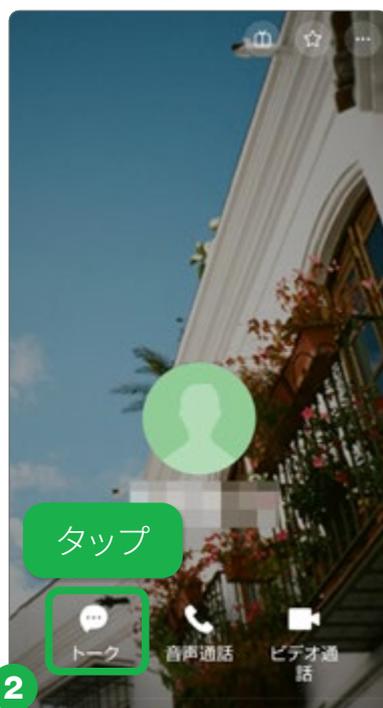
④「アカウントを新規作成」をタップし、⑤プロフィールに使う名前と写真、パスワードを登録します。⑥「友だち追加設定」「年齢確認」「情報提供」「情報利用」の順に設定を進めます。

「LINE」のホーム画面が表示されれば登録は終了です。

トークを使う



メニューの「友だち一覧」からトークをする友だちをタップします。



「トーク」をタップします。無料通話やビデオ通話もここから行えます。



メッセージを入力し、入力欄右にある▶をタップするとメッセージを送れます。

トークで送れるもの

● カメラ

カメラを起動し、撮影した写真や動画を送れます。

● 文字入力

テキストメッセージを入力します。

● ボイスメッセージ

音声を入力して、ボイスメッセージを送れます。



● 共有

ファイル添付など、さまざまな情報を送信や共有できます。

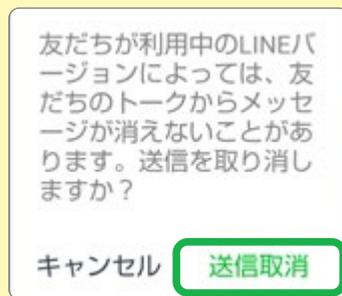
● 写真・動画

スマホ内にある写真や動画を送れます。

● スタンプ

気持ちを伝えるスタンプを送れます。

送信の取消



24時間以内であれば、送信したメッセージ(写真や動画なども)を取消せます。取消したいメッセージを長押しし、「送信取消」をタップします。送信を取消したことは相手にも通知されます。

「LINE」の引き継ぎ等についての詳細は公式ウェブサイトでご確認ください



「LINE」アカウントの引き継ぎに関しては、左のQRコードを読み込んで表示される「LINEあんぜん引き継ぎガイド」のウェブサイトのページもご参照ください。

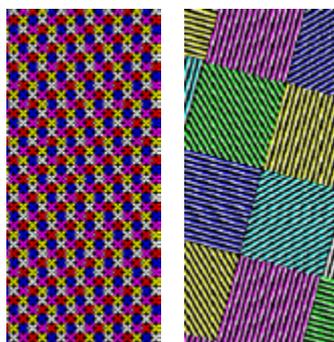
AQUOS sense4の便利機能

AQUOS sense4ならではのさまざまな便利な機能の中から、おすすめの機能をご紹介します。

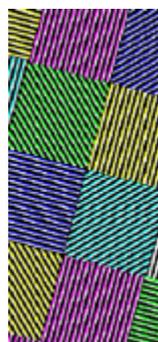
周囲が気にならない「のぞき見ブロック」



パターン1の実際の見え方のイメージ：
角度によりパターン見え方は変わります。



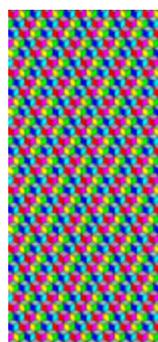
パターン1



パターン2



パターン3

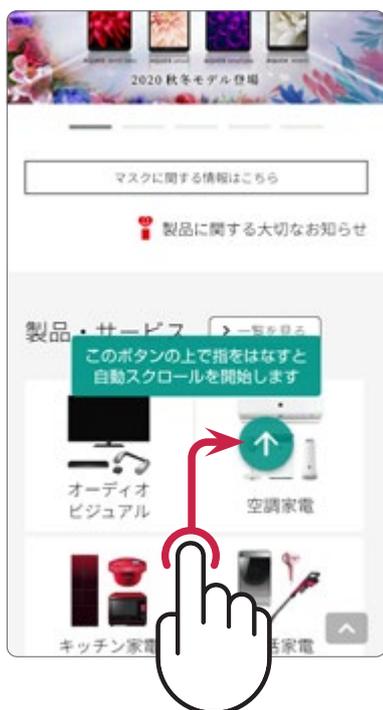


パターン4

正面からの見やすさはそのままに、のぞき見防止フィルムを貼らなくても、周りの人からディスプレイを見えにくくする「のぞき見ブロック」の設定を行います。のぞき見防止のフィルターのパターン設定や効果の強弱の設定も行えます。



長いページを流し見できる「スクロールオート」



WebサイトやSNSを閲覧中、画面をゆっくり上下にスクロールし、表示される矢印の上で指を離すか、画面を2本指でスワイプ(またはドラッグ)すると、自動で画面スクロールを開始します。+-をタップすると速度を変えられ、縦に長いページを楽に閲覧できます。設定では、スクロールオートを利用するアプリを選択することもできます。

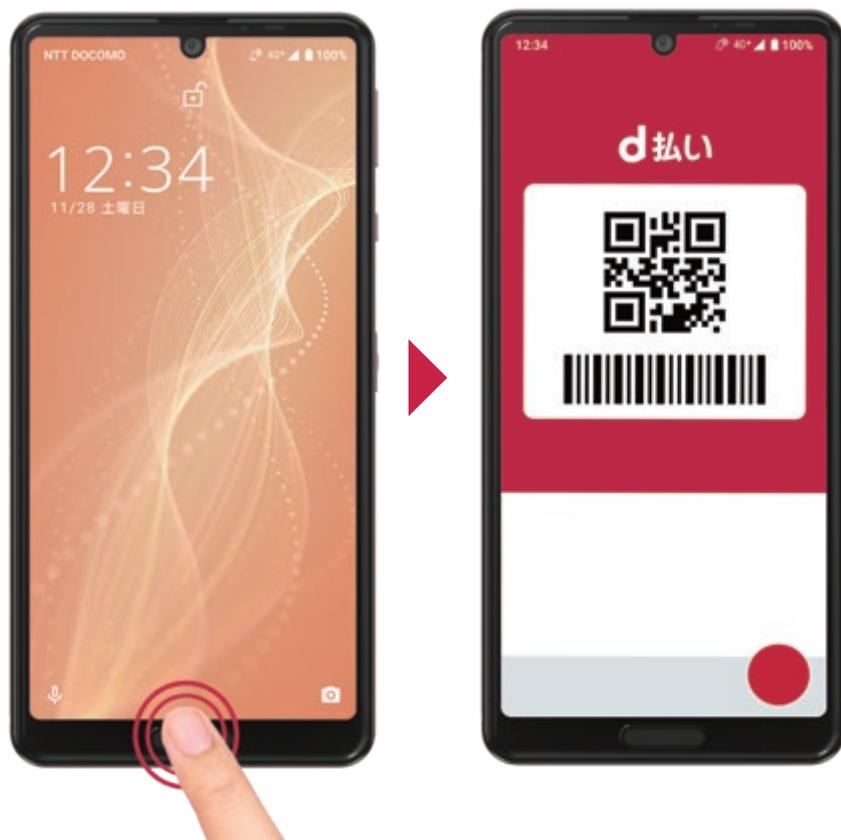
かんたんに画面を保存する「ClipNow」



本体の上(または側面)の縁から画面をなぞる(中央方向、横方向、縦方向の3方向のいずれか)だけで、スクリーンショット(画面の保存)を簡単に行うことができます。また、Clip Now以外の方法として、電源キーを長押しして表示される電源メニューの「画面の保存」や、本体側面の「音量ダウンキー」と下の「電源キー」を同時に長押ししても行えます。

ホーム画面 ▶ ⚙️ 設定 ▶ 🟩 AQUOS便利機能 ▶ 「Clip Now」で設定をONにします

キャッシュレス決済でお買い物は「Payトリガー」で素早く会計



指紋センサーや電源キーに割り当てる機能を、お好みに合わせてカスタマイズ。指紋センサーに「d払い」などの電子決済アプリを割り当てれば、長押ししてかんたんに起動させることができます。お買い上げ時は、指紋センサー(長押し)に「d払い」、電源キー(長押し)に「Google Pay」が設定されています。

「d払い」についてはこちらで詳細を確認できます



ロック画面の状態からでもアプリを起動できるため、レジで素早く会計を済ませることができます。

詳しくは、上のQRコードを読み込んで表示されるウェブサイトをご参照ください。ご利用にはパケット通信料がかかります。

シーンに応じてタイミング良く話しかけてくれる「エモパー」



エモパーは、シーンに応じてタイミング良く役立つ情報を話しかけてくれます。豊富な話題の中から、あなたの生活に合わせてお話ししてくれます。グルメ・お出かけのスポット情報も豊富です。エモパーを始めるには、「エモパー」アプリであなたの情報を設定します。

ホーム画面 ▶ アプリ一覧 ▶ エモパー



「エモパー」についてはこちらで使い方などを確認できます



詳しくは、左のQRコードを読み込んで表示されるウェブサイトをご参照ください。ご利用にはパケット通信料がかかります。

無料ダウンロードコンテンツやサポート情報は「SHSHOW」



AQUOSのスマホの使いこなし情報やサポート情報、壁紙やスタンプ絵文字、着信音などのコンテンツを無料でダウンロードできます。アプリは、ホーム画面の「アプリ一覧」内の「ツール/情報」フォルダの中にあります。試しに壁紙や着信音をダウンロードしてみましょう。



ホーム画面 ▶ アプリ一覧 ▶ 「ツール/情報」フォルダ ▶ AQUOS SHSHOW

よくあるご質問とセルフチェック

使い方や機能、用語についての「よくあるご質問」や、スマホの調子がおかしいときの自己診断が行えるメニューが用意されています。

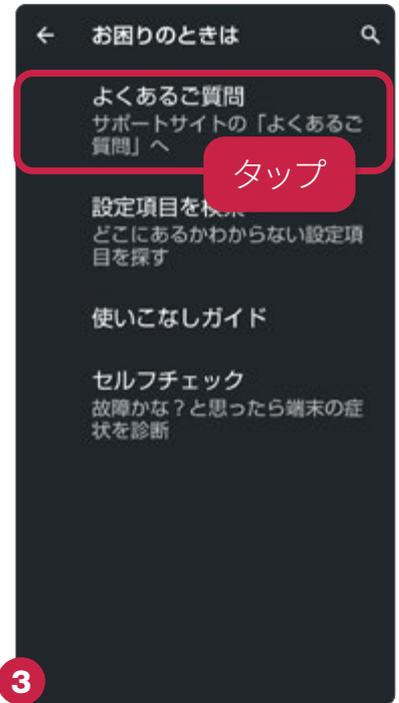
よくあるご質問



ホーム画面で「設定」をタップします。



「お困りのときは」をタップします。



「よくあるご質問」をタップします。



検索窓をタップし、検索したい事柄を入力して検索します。



検索結果が表示されます。

チャットを使った質問もできます。

チャットで質問

チャット形式での質問に自動でお答えします。ご質問の対象機種を選択してください。

※2019年冬モデル以降の一部機種でご利用いただけます。

docomo	
AQUOS R5G SH-51A	>
AQUOS zero2 SH-01M	>
AQUOS sense3 SH-02M	>

調子がおかしいと思ったら



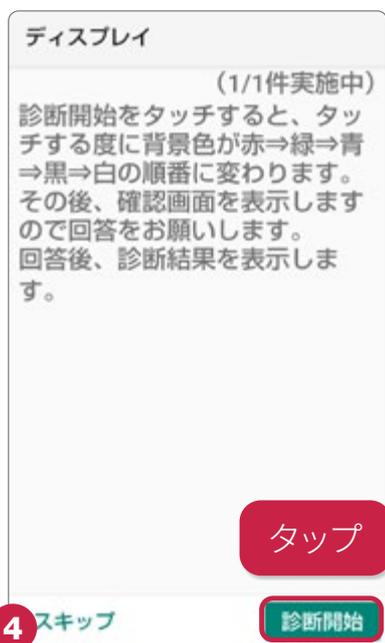
電源キーを長押しし、「故障かな?と思ったら」をタップします。



診断方法を選択します。ここでは、「症状から選ぶ」をタップします。



診断したい症状をタップします。



画面に従って進めていき、「診断開始」をタップします。



終了すると結果が表示されます。



各診断をタップすると、診断の詳細が表示されます。

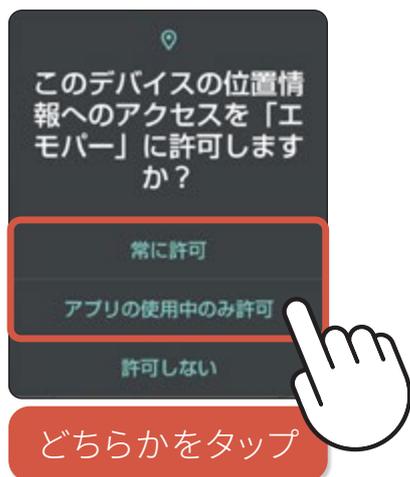
具体的な症状がはっきりしている場合は「症状から選ぶ」、特定の機能についてチェックしたい場合は「診断したい箇所を選ぶ」で診断しましょう。診断した内容は、端末のトラブル時に症状を説明する場面でとても役立ちます。

自分の電話番号	
Google アカウント	メールアドレス (Gmail) :
	パスワード :
d アカウント	ID :
	パスワード :
ドコモメール	メールアドレス :
	パスワード :
LINE アカウント	メールアドレス :
	パスワード :
ネットワーク暗証番号	
メモ欄	



メールアドレス、各種暗証番号やパスワードなどは大切な個人情報です。忘れないようにするだけでなく、十分注意して情報を保管、管理しましょう。これらの情報は、他人に見られないようにご注意ください。

アプリや機能をはじめて使う場合 (以下は音声入力の初回使用時)、アクセス権の許可やプライバシーポリシーを求められることがあります。



「位置情報」「連絡先」といった固有の機能または登録済みの個人情報にアクセスする場合、それらの使用を個別に許可/拒否することが可能です。拒否するとアプリが動作しないことがあるため、「常に許可」または「アプリ使用中のみ許可」を選択することをおすすめします。

AQUOS sense4

初めてのスマホでも、どんなときでも使いやすい。
そしていつまでもあんしんを。



商品の表現および仕様に関するご注意・商標一覧

■ 掲載した商品・サービスは性能・機能向上や内容拡充のために、仕様およびデザインを予告なく変更する場合があります。■ 画面はハメコミ合成でバックライト点灯時、ナビゲーションキー非表示のイメージです。■ 掲載した商品写真は、印刷のため実際の色と異なる場合があります。■ 記載内容は、2020年11月現在のものです。■ 本書は、Android 10の対応版です。最新の Android へアップデートした場合、一部機能については、記載内容と異なる場合があります。● 商品写真などに関しては、実物と若干異なる場合がありますのでご了承ください。● 掲載の画面はイメージです。実物と若干異なる場合がありますのでご了承ください。● 仕様およびデザインは性能・機能向上のため、変更になる場合があります。● 「おサイフケータイ」「エリアメール」「d払い」「dマーケット」「dポイント」の名称およびロゴは、株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。● 「AQUOS/アクオス」「エモパー/emopa」「はつきりビュー」「AQUOSかたんホーム」「COCORO MEMBERS」「COCORO EMOPA」「楽ともリンク」「AIライブストーリー」「AIライブシャッター」「AQUOS beauty」「Payトリガー」「クリップナウ/Clip Now」「リラックスビュー/Relax View」「エスジョイン/S-Shoin」「AQUOS便利機能」「長エネスイッチ」「からだメイト」「エモパーク/emopark」および「COCORO EMOPA」ロゴ、「AQUOS」ロゴ、「AQUOS sense4」ロゴ、「IGZO」ロゴは、シャープ株式会社の登録商標または商標です。● Google、Android、Google Play、YouTube、およびその他のマークは Google LLC の商標です。● Qualcomm及びSnapdragonは米国及びその他の国々で登録されたQualcomm Incorporatedの商標です。Qualcomm SnapdragonはQualcomm Technologies, Inc.またはその子会社の製品です。● Wi-Fi®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。● Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標で、株式会社NTTドコモはライセンスを受けて使用しています。● 本製品の音声合成ソフトウェアにはHOYAサービス株式会社のVoiceTextを使用しています。VoiceTextは、Voiceware社の登録商標です。● 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2018 All Rights Reserved. iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2018 All Rights Reserved. ● 本製品には株式会社モリサワの書体、新ゴ R、新ゴ Mを搭載しています。「新ゴ」は、株式会社モリサワの登録商標です。● USB Type-C™ はUSB Implementers Forumの商標です。● Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe System Incorporated in the United States and/or other countries. ● FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。● ♪ は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。● QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。● OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名などは各社の商標または登録商標である場合があります。● 「LINE」は、LINE株式会社の商標または登録商標です。● iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。● 掲載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。● 本書において提供されるコンテンツその他の情報の著作権、商標権、ノウハウその他の知的財産権は、当社または各コンテンツ提供元に帰属します。著作権法で定める利用者個人の私的利用の範囲を超えて、本書において提供されるコンテンツの引用、転載をすることはできません。

SHARP

Be Original.

